

第2章 総合科学科における教育活動

第1節 学生の受入れ

1. 現状の説明

(1) 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

広島大学のアドミッション・ポリシーに則り、本学部・学科では、以下のとおり定め、募集要項、ホームページ及び学部紹介パンフレットなどにおいて公表している。

○広島大学学士課程アドミッション・ポリシー

1. 豊かな心を持ち平和に貢献したい人
2. 知の探究・創造・発展に意欲のある人
3. 専門知識・技術を身につけ、社会の発展に貢献したい人
4. 多様な文化・価値観を学び、地域・国際社会で活躍したい人

○総合科学部アドミッション・ポリシー

I 求める学生像

総合科学部では、豊かな教養を備えると同時に、幅広い知識を統合して問題解決を図ることができ、地域社会や国際社会に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような人の入学を期待します。

- (1) 知的好奇心に富み、文理融合をはじめとする新たな学問的創造を求めることのできる人
- (2) 意見や文化的背景等の異なる人とも協働し、問題の解決に向かって努力できる人

○総合科学科アドミッション・ポリシー

1 求める学生像

本学科が編成している総合科学プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学前に以下のような多様な能力を身につけてきた学生を求めています。

- (1) 基礎的学力を幅広く身につけ、既存の学問分野の枠を超えて、より広い視野で世界をみようと考えている人
- (2) 知的好奇心に富み、自ら問題を発見、その問題の背景を理解し、問題解決の道を洞察しようとする意欲を持つ人
- (3) 他者を理解し自己を表現できる能力を身につけ、卒業後、地域、社会、国の境

界を超えて活躍できる人

(2) 入学者選抜の実施状況

令和4年度～令和6年度の入学生を対象とした実施した過去3年間の入学者選抜の実施状況は、表2-1のとおりである。

2. 点検・評価

(1) 一般選抜試験（前期日程，後期日程）

1) 入学定員について

1学年入学定員120名のうち108名（90%）を一般入試の募集人員に設定している。そのうち、前期日程の募集人員は90名、後期日程は18名で前期日程は、文科系受験者、理科系受験者の受験区分から約半数を合格者となるよう設定しているが、後期日程は受験区分を設定していない。

2) 志願者数について

3年間の志願倍率は、前期日程、後期日程ともにほぼ一定の水準を維持している。

3) 入学者数について

令和4年度は合格者119名のうち114名、令和5年度は合格者122名のうち115名、令和6年度は合格者117名のうち109名がそれぞれ入学した。

(2) 総合型選抜（I型，帰国生型，フェニックス型，I型サイエンス研究評価型）

1) 募集人員について

総合評価方式I型：入学定員総数120名のうち12名（10%）を総合型選抜の入学定員に設定している。

帰国生入試：募集人員を設定せず、若干名で募集している。

フェニックス方式：募集人員を設定せず、若干名で募集している。

I型サイエンス研究評価型：令和5年度（令和6年度入学生用）から開始。

2) 志願者数について

総合評価方式I型：志願倍率は、令和4年度は4.3倍、令和5年度は5.3倍、令和6年度は4.4倍であった。

帰国生入試：志願者数は、令和4年度は7名であった。

フェニックス方式：志願者数は、令和4年度は2名、令和5年度は5名、令和6年度は4名であった。

I型サイエンス研究評価型：志願者数は、令和6年度は10名であった。

3) 入学者数について

総合評価方式I型：入学者数は、令和4年度は12名、令和5年度は12名、令和6年度は12名で、全年度で入学定員を充足している。

帰国生入試：入学者数は、令和4年度は2名が合格し、入学者は2名であった。
フェニックス方式：令和4年度は0名合格であった。令和5年度、令和6年度は
いずれも1名合格し、1名入学した。
I型サイエンス研究評価型：令和6年度は6名合格し、6名入学した。

(3) 外国人留学者選抜

1) 募集人員について

2月実施、3月実施ともに募集人員を設定せず、若干名で募集している。

2) 志願者数について

2月実施：令和4年度は0名、令和5年度は1名、令和6年度は3名であった。

3月実施：令和4年度は5名、令和5年度は2名、令和6年度は4名であった。

3) 入学者数について

2月実施：入学者数は、令和4年度、令和5年度、令和6年度すべて0名であった。

3月実施：入学者数は、令和4年度、令和5年度、令和6年度すべて0名であった。

(4) 大使館推薦・マレーシア政府派遣

1) 募集人員について

各年度とも若干名で募集している。

2) 志願者数について

志願者数は、令和4年度は2名、令和5年度は1名、令和6年度は2名であった。

3) 入学者数について

入学者数は、令和4年度は2名、令和5年度は1名、令和6年度は0名であった。

3. 今後の方針

前期日程と後期日程を合わせた一般入試の志願倍率は、平成30年度～令和3年度までの4年間と比べて大きな変化はなく推移している。しかし、前期日程の志願倍率・受験倍率に焦点を当てると、平成30年度～令和3年度の4年間と比べてわずかに低下傾向が見られる。特に、令和5年度・令和6年度の受験倍率は連続して2.0を下回っている。総合型選抜I型については、志願倍率に大きな変化はなく、4倍強の志願倍率を保っている。ただ、年度による変化はあるものの全体として志願倍率は低下傾向にあり、本学科が急激に進む少子化の影響を受け始めていることを示唆している。一方、理系学生の中でも自然科学・数学分野への研究志向の強い学生を獲得する仕組みとして、総合型選抜（サイエンス研究評価型）を令和6年度入試に新設した。この選抜では高大接続を重視し、高校での探究活動等、志願者が大学入学前に実施した研究のプレゼンテーションを主な選抜方法としたところ、募集人員6名に対し、令和6年度は10名の志願者があった。

今後、18歳人口の確実な減少が予想される中、アドミッション・ポリシーに沿った学力と意欲の高い学生を確保し、定員を充足していくためには、第2節3「今後の方針」で後述するとおり、本学科における教育体制と教育の質をより高めると共に、本学部・学科の理念及び育成する人材像の価値を社会の人々に理解してもらえるよう広報に努めることが重要である。現在、オープンキャンパス、ウェブサイト（ホームページ）、広報誌『無限への挑戦』などを通じて本学部を理解してもらうように努めていることに加え、令和5年度からは高校生への広報強化策として、株式会社フロムページが作成する『夢ナビミニ講義』動画を学部の経費により作成している。令和5年度は5名（うち総合科学科は3名）、令和6年度は6名（うち総合科学科は4名）の教員の講義動画を作成し、多くの高校生から閲覧された。今後もこうした積極的な広報を続ける必要がある。

さらに、今後は、日本人学生の入学定員を見直すと共に、日本語で学び、日本で就職することを志望する外国人留学生などの獲得も視野に含める必要があるだろう。選抜方法についても、総合型選抜（サイエンス研究評価型）の志願者数等の今後の動向を見た上で、一般入試と総合型選抜の募集人員数のバランスを慎重に検討することが必要である。

表 2-1 入学者選抜実施状況(総合科学科)

○令和4年度入学試験実施状況(令和3年度実施)

項目	一般入試		外国人留学生選抜		大使館推薦国費留学生
	前期日程	後期日程	B日程	C日程	
募集人員	90	18	若干名	若干名	若干名
志願者数	186	227	0	5	2
志願倍率	2.1	12.6	-	-	-
受験者数	183	74	0	3	2
合格者数	91	28	0	0	2
受験倍率	2.0	2.6	-	-	-
入学者数	90	24	0	0	2
充足率	100	133	-	-	-

項目	総合型選抜			合格者総数
	I型	帰国生型	フェニックス型	
募集人員	12	若干名	若干名	
志願者数	51	7	2	
志願倍率	4.3	-	-	
受験者数	30	3	2	
合格者数	12	2	0	
受験倍率	2.5	-	-	
入学者数	12	2	0	合格者総数 135名
充足率	100	-	-	入学者総数 130名

○令和5年度入学試験実施状況（令和4年度実施）

項目	一般入試		外国人留学生選抜		マレーシア政府派遣学部留学生
	前期日程	後期日程	B日程	C日程	
募集人員	90	18	若干名	若干名	若干名
志願者数	178	166	1	2	1
志願倍率	2.0	9.2	-	-	-
受験者数	171	44	1	1	1
合格者数	96	26	0	0	1
受験倍率	1.8	1.7	-	-	-
入学者数	94	21	0	0	1
充足率	104	117	-	-	-

項目	総合型選抜			
	I型	-	フェニックス型	
募集人員	12	-	若干名	
志願者数	63	-	5	
志願倍率	5.3	-	-	
受験者数	29	-	5	
合格者数	12	-	1	
受験倍率	2.4	-	-	
入学者数	12	-	1	合格者総数 136名
充足率	100	-	-	入学者総数 129名

○令和6年度入学試験実施状況（令和5年度実施）

項目	一般入試		外国人留学生選抜		マレーシア政府派遣学部留学生
	前期日程	後期日程	B日程	C日程	
募集人員	84	18	若干名	若干名	若干名
志願者数	186	130	3	4	2
志願倍率	2.2	7.2	-	-	-
受験者数	178	38	3	0	2
合格者数	94	23	0	0	2
受験倍率	1.9	1.7	-	-	-
入学者数	93	16	0	0	0
充足率	111	89	-	-	-

項目	総合型選抜			
	I型	I型 サイエンス 研究評価型	フェニックス型	
募集人員	12	6	若干名	
志願者数	53	10	4	
志願倍率	4.4	-	-	
受験者数	29	8	4	
合格者数	12	6	1	
受験倍率	2.4	-	-	
入学者数	12	6	1	合格者総数 138名
充足率	100	100	-	入学者総数 128名

第2節 教育の実施体制と成果

1. 現状の説明

(1) 学科全般

1) プログラム編成

学際性、総合性、創造性を基本理念（詳細は第1章第2節）とした本学部では、学部設立当初から1学科制を用い、幅広い分野にまたがる数多くの授業科目を、文系、理系の様々な学問分野からなる教員スタッフが開講してきた。平成25年度より、それまでの10の教育プログラムを再編し、1プログラム（「総合科学プログラム」）化することで新たなスタートを切り、さらに平成30年度からは、国際化の進展に対応して英語による総合科学的な教育を展開するため、国際共創学科（「国際共創プログラム」）を併設し、2学科2プログラム制に移行している（詳細は、第3章第1節を参照）。

総合科学プログラムでは、学部教育における学際性と専門性双方を担保するために、「人間探究」、「自然探究」、「社会探究」という3つの教育領域に分け、さらに、それぞれの領域に4つの授業科目群を設けている。これにより、学生の自主的な選択を尊重しつつ、問題分析の基盤となる専門性を確保するカリキュラム構成を実現している（表2-2-1）。

表2-2-1 総合科学プログラムの3教育領域と授業科目群

人間探究領域	人間文化, 言語コミュニケーション, 人間行動科学, スポーツ健康科学
自然探究領域	物性科学, 生命科学, 数理情報科学, 自然環境科学
社会探究領域	地域研究, 越境文化, 現代社会システム, 社会フィールド研究

本プログラムの3教育領域・12授業科目群体制は、それ以前の10プログラム制と同じく、それぞれが独立したものではなく、相互に関連する総合科学の学術ネットワークを形成していることを念頭に置いている（図2-2-1）。

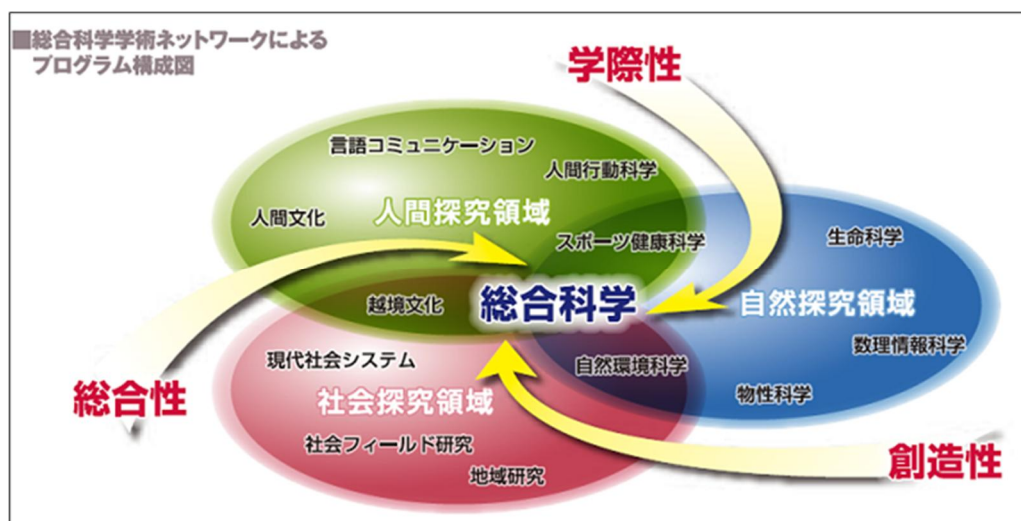


図 2-2-1 プログラム構成図

a) ディプロマ・ポリシー

総合科学プログラムでは、学際性、総合性、創造性を基本理念とし、高度教養教育を旨とする専門教育を行い、総合的知見と思考力を持つ、自主的・自律的な人材を養成します。

本プログラムでは、以下の能力を身につけ、教育課程の定める単位数を修得した学生に「学士（総合科学）」の学位を授与します。

- ①複数の学問分野にまたがる学際的な領域に対する関心を基盤に、3つの教育領域（人間探究領域、自然探究領域、社会探究領域）での学修を通して、現代社会の諸問題への対応をリードすることができる。
- ②深い思考と独創的な視点、豊かな想像力を基盤に、3つの教育領域の枠組みを超えた、新しい学問分野の創造を目指すことができる。
- ③学際的な学修によって、専門分野にとらわれることなく、常に活発な学問的関心を抱き、総合的な視点から新しい状況や環境に対応できる。
- ④グローバルな視点から、異文化・異領域への共感と理解を深めると同時に、自己の見解を説得的に主張することにより、地域社会や国際社会で活躍できる。

b) カリキュラム・ポリシー

総合科学プログラムが掲げるディプロマ・ポリシーを達成するために、以下の教育課程を編成し、講義、実技、演習等の教育内容に応じて、アクティブラーニング、体験型学習、オンライン教育なども活用した教育、学習を実践します。

- ①教養教育では、平和を希求し、幅広く深い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人

間性を涵養することを目指すことに加え、「広く学問への関心を高め、ものごとを学際的・総合的にとらえられる能力の素地を培う」場であると位置づけ、実用的外国語運用能力、国際的視野や異文化理解能力、情報活用能力やコミュニケーション能力を養成します。

- ②教養教育と並行して、1年次前期の専門必修科目「総合科学へのいざない」では、複雑な現代社会の諸問題への総合科学的アプローチについて、細分化する学問の歴史と現状、総合科学への期待と課題、総合科学部の歩みに関する講義と学生間での討論などから理解を深めます。続く、1年次後期の専門必修科目「総合科学概論」では、3つの教育領域（人間探究領域、自然探究領域、社会探究領域）と各教育領域内の4つの授業科目群の概要の理解に加え、PBL（問題発見解決型学習）やグループ発表会でのプレゼンテーションを通して、総合科学の実践についての理解を深めます。
- ③2年次には、3つの教育領域の中から学生自身の希望に応じて、1つの教育領域およびその教育領域内の4つの授業科目群から主たる授業科目群を選択して学修を進め、専門性を深めるとともに、自由度の高い履修制度を利用して他教育領域の授業科目を履修することで、学際的・総合的な知識や方法論、視座の修得を目指します。また、総合科学科と国際共創学科の学生が共通で履修できる「総合科学部共通科目」では、様々な学問分野の基礎的な知識や方法論を学ぶことを目的とし、人間科学・社会科学・自然科学の3つの分野で開講される科目を履修することで、バランスのとれた知識を修得します。
- ④高学年次には、教育領域内の授業科目群とは別に、「学際科目」として、教育領域横断型の学際的研究を紹介する講義、新たな学際的テーマの構築を目指す演習、学際的方法を学ぶ実験・演習などを履修し、学際的研究の実現可能性への理解を育みつつ科学リテラシーや研究倫理の知識を深め、具体的に総合科学へのチャレンジを促します。加えて、「専門外国語科目」として、グローバルな視野から、研究発表や国際交流の場で求められる実践的外国語運用能力をさらに高める演習科目の履修を可能とし、総合科学の手法の理解を深めます。
- ⑤4年次には、学生が所属する教育領域の主旨指導教員と2名の副指導教員の指導の下、学士課程における学修の集大成として、学生が主体となり独創的な視点から研究テーマを設定して、特別研究論文（卒業論文）を作成します。
- ⑥学修の成果は、各科目の成績評価と共に総合科学プログラムで設定する到達目標への到達度の2つで評価します。

c) 教育領域と授業科目群

学際性、総合性、創造性を目指すとはいえ、学問分野の一定の枠組みを示さなければ、学生を大海に放り出すに等しいことになるであろう。そこで、プログラム内に3

つの教育領域（人間探究領域，自然探究領域，社会探究領域）を，また，それぞれの教育領域内に4つの授業科目群（人間探究領域：人間文化・言語コミュニケーション・人間行動科学・スポーツ健康科学，自然探究領域：物性科学・生命科学・数理情報科学・自然環境科学，社会探究領域：地域研究・越境文化・現代社会システム・社会フィールド研究）を設けている。教育領域及び授業科目群は，個別に完結する知的営みの境界を示すものではなく，あくまで，学習を効率的に進めるための羅針盤である。

2) 学年進行カリキュラム

本学部では，教養教育と専門教育を連続的かつ一体的に捉えていることが特徴である（図2-2-2）。学生は，1年次において「総合科学へのいざない」（第2ターム・必修2単位），および「総合科学概論」（第4ターム・必修2単位）の受講を通じて，ひとつには本学部が志向する学際性，総合性，創造性という基本理念に沿った学問的要請，実社会におけるニーズ，そこで求められる多角的視野を，様々な講義とグループワーク・発表経験を通じて修得する。また，各教育領域と授業科目群の内容と特徴への理解を育みつつ，またそれらの領域や授業科目群を越えた共通テーマに基づく講義の聴講とレポート提出，さらにそれらを踏まえたグループワーク・発表に加え，最終的には学際的な小論文の執筆を通じて，より具体的に総合科学的思考を涵養することが求められる。そして，第3タームの途中の11月中旬に自らの問題関心にに基づき，学生は各々「希望教育領域（主授業科目群）届」を提出し，学部教務委員会の下にある履修指導小委員会と，1年次生担当チューターを交えた領域別履修指導会議が学生の意志を最大限に尊重しつつ，「希望教育領域（主授業科目群）届」の内容をよく吟味した上で，それぞれの領域所属を決定・通知するシステムを採用している。

2年次以降，学生は人間探究・自然探究・社会探究の3教育領域のいずれかに所属し，その中で開講されている4つの授業科目群のいずれかを主授業科目群として選択する。学生は，チューターの指導を受けながら，所属領域内の他の授業科目群や他教育領域の授業科目を研究に対する自らの関心に沿って関連付け，幅広い高度教養教育と専門性に見合った授業の履修を行っていく。本学部の入学試験は，文系科目と理系科目の2種類に分けて行っているが，どちらの科目で受験したかに関わりなく，教育領域を選択することができる。学生の学習意欲を尊重するという観点から，各授業科目群には受入れ目安の人数を定めているものの，学生の希望に可能な限り沿うよう教育領域の受入れ人数については柔軟に対応している。学生は，各教育領域の主授業科目群で開講されている授業を履修することにより，専門性を高めていくだけでなく，学際的・総合的な知識や方法論をより高いレベルで修得する。4年次では，「特別研究（卒業論文）」完成に向けての活動が主な学習となる。ゼミや演習などにおいて，学生が主専攻とする学問領域に関連する問題を発見し，その解決策を多角的

な視座から検討・立案する。複数名からなる指導教員の指導を受けることで、学生には、その計画に沿って研究活動を遂行し、学術的に高いレベルの論文を完成させることが要求される。

具体的な授業科目については、表 2-2-3～5 に年度毎にまとめて示している。また、このような履修制度を実効性あるものにするために、学生 7～8 名に対し、複数名のチューターを配置し、学生の履修計画や履修結果を参考にして、半期に一度チューター面談を実施している。各チューターから提供された履修指導や学生指導に関する情報は学部教務委員会内に設置された履修指導小委員会が把握し、適切な履修指導に役立てている。こうした履修指導を含め総合科学部における様々な活動（学生生活指導、留学支援、環境月間、オープンキャンパス、一日体験入学、高校模擬授業、高校生大学訪問、就職活動支援、教育実習支援等）については、委員長（副学部長（学士課程教育担当））、学科長、教育領域主任及び、各探究領域 3 名、国際共創学科 1 名の計 15 名の委員からなる学部教務委員会が統括して対処している。

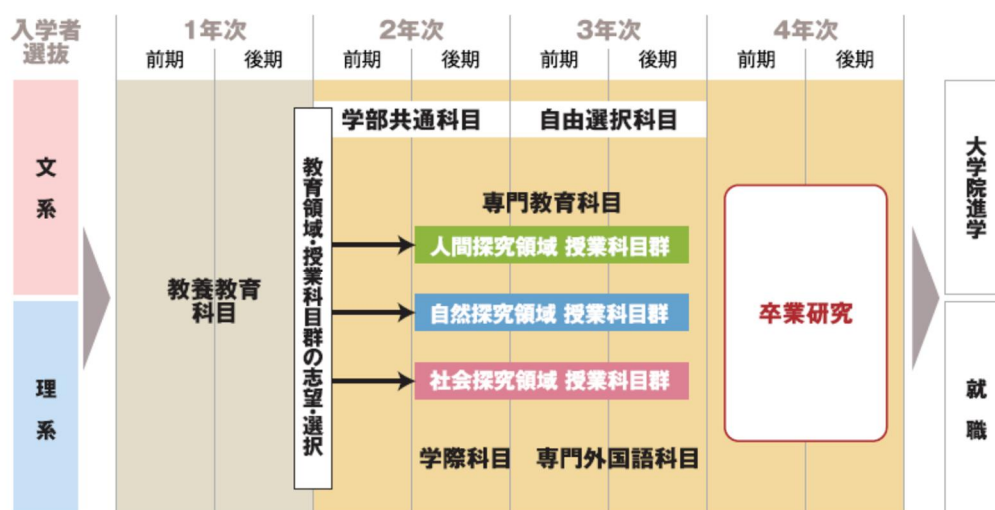


図 2-2-2 学年進行カリキュラム

3) 特別研究指導体制

2 年次末までに必修科目（「総合科学へのいざない」と「総合科学概論」）の修得と約 80 単位以上を修得済みであることを条件に、関係する領域の教員複数名との面談等を通じて、3 年次 8 月以降仮配属（正式配属は 4 年次 4 月 1 日以降）の上、早期に特別研究に従事することができる制度を採用している。また、主指導教員 1 名に加え、複数名の副指導教員を設け、うち 1 名は主指導教員が授業を提供する授業科目群以外から選出することとしている。これらにより、複数教員による多角的な視点から特別研究の指導を行うとともに、就職活動等の影響で遅れがちとなる特別研究着手の準備にも柔軟に対応している。

4) 期待される効果

本学部が創設され、令和6年度に50年が経過した。この間、学際性、総合性、創造性の基本理念に基づく本学部の教育は、色あせるどころか、社会が複雑化する中、その必要性は逆に高まりつつある。総合科学プログラムでは、学生自らが登録している主授業科目群を中心に他の教育領域・授業科目群の授業を組み合わせ、主体的に学習内容を決めるとともに、個々に到達目標を設定し、学修を進めていくことになる。このようなシステムを採用することで、学生に社会の多様なニーズと期待に対応した教育を提供できることに加え、自発的な学びを促すことができるであろう。これらは、今後の大学において一層強く求められる教育のあり方のひとつであるとともに、本学部創設以来の精神の具体化でもある。

(2) 教育領域別状況

1) 全般

a) 概要

令和4年度から令和6年度入学生は、人間探究領域（人間文化、言語コミュニケーション、人間行動科学、スポーツ健康科学）、自然探究領域（物性科学、生命科学、数理情報科学、自然環境科学）、社会探究領域（地域研究、越境文化、現代社会システム、社会フィールド研究）のいずれかに登録し、主授業科目群を中心に他の教育領域・授業科目群の授業も広く履修できる履修システムにより、基本理念である学際性、総合性、創造性の追求を担保してきた。

b) 卒業生数・資格取得状況

令和4年度から令和6年度の卒業生及び領域別の教員免許状取得状況は、2-2-2のとおり。各年度で免許科目、領域で差異があるが、それぞれ9名が取得している。

表2-2-2 総合科学部 教員免許状取得状況（令和4年度～令和6年度）

令和4年度 単位(人)

学科・領域	高等学校教諭第一種免許状						卒業生数
	地理歴史	公民	数学	理科	外国語(英語)	計	
総合科学科							
人間探究領域	0	1	0	0	2	3	59
自然探究領域	0	0	2	2	0	4	22
社会探究領域	1	0	0	1	0	2	49
計	1	1	2	3	2	9	130

令和5年度 単位(人)

学科・領域	高等学校教諭第一種免許状						卒業生数
	地理歴史	公民	数学	理科	外国語(英語)	計	
総合科学科							
人間探究領域	0	0	0	1	1	2	39
自然探究領域	0	0	2	3	0	5	41
社会探究領域	0	1	0	0	1	2	43
計	0	1	2	4	2	9	123

令和6年度 単位(人)

学科・領域	高等学校教諭第一種免許状						卒業生数
	地理歴史	公民	数学	理科	外国語(英語)	計	
総合科学科							
人間探究領域	0	0	1	0	0	1	36
自然探究領域	0	0	0	2	0	2	37
社会探究領域	5	1	0	0	0	6	57
計	5	1	1	2	0	9	130

2) 人間探究領域

a) 概要

人間の本质と精神・身体活動を探究する。人間探究領域はスポーツや健康という身体、心や行動のメカニズムという行動、言語構造とコミュニケーションに関する言語、思想芸術文芸といった精神文化の4つの観点から、「人間」を総合科学的に考察する。様々な研究分野の横断・統合分析を通じて人間存在を広く深く捉え、高度な倫理観を備えつつ、社会が直面する諸課題に柔軟に対応できる人材を育成する。

3) 自然探究領域

a) 概要

複雑化する21世紀の課題を解決し、高度に情報化された現代世界を持続的に発展させるために、自然科学を基礎とした総合的な知識と問題解決のための思考方法

を学ぶ。自然探究領域では、物質の原子・分子レベルの理解、生命の仕組みや脳の働き、論理的な思考の基礎としての数学や情報技術、さらには自然環境とその人間との相互作用に関する科目を提供し、現代世界で創造的に活躍できる広い視野を持った人材を育成する。

4) 社会探究領域

a) 概要

人は社会からいろいろな影響を受け暮らしている。同時に、ひとりひとりの日々の行動とその相互作用が、身近な地域のコミュニティから広く国際社会に至るまで様々な次元にある社会の仕組みに影響を与え、それを変化させている。社会探究領域では、社会の仕組みとそこで発生する諸問題について、地域と越境（ローカルとグローバル）という二つの枠組みで、また社会問題に焦点をあてた思考と現場（フィールド）からの発信という二つのアプローチから考察し、現代社会への卓越した視野を持った人材を育成する。

2. 点検・評価

(1) 教育領域別状況

1) 人間探究領域

a) 効果が上がっている事項

特別研究について

人間探究領域を卒業した3期生分（令和4年度、令和5年度、令和6年度）の特別研究（卒業研究）題目（優秀論文を抜粋）を以下に示す。

○令和4年度

- ・山田尚子監督アニメ『映画 聲の形』の芸術学的分析—レンズの〈眼〉と〈足〉の動きで〈リアル〉を創る—
- ・日本語を母語とする大学生の発音の歪み：超音波診断装置によるケーススタディ
- ・競技スポーツにおける審判のあり方に関する研究—審判機能の発展の可能性—

○令和5年度

- ・対話型鑑賞における視覚障害者の鑑賞プロセスの分析—当事者へのインタビュー調査から
- ・Linguistic Stereotypes in Higher Education: Japanese Perceptions of Asian Englishes
- ・フィードバック隠匿情報検査における心理的カウンタメジャーの影響に関する検討

- ・月経1周期分の菓子類摂取制限が女子大学生アスリートの体組成およびパフォーマンスに与える影響

○令和6年度

- ・「かわいい」から「祈り」へ—《春少女》(2012)以降をふまえて—
- ・「ますでしょうか」の印象に関する調査—日本語共通語における丁寧表現の一例—
- ・最適フィードバック制御理論に基づく2次元2リンクモデルを用いた予測的姿勢制御のシミュレーション

2) 自然探究領域

a) 効果が上がっている事項

特別研究について

自然探究領域を卒業した3期生分(令和4年度, 令和5年度, 令和6年度)の特別研究(卒業研究)題目(優秀論文を抜粋)を以下に示す。

○令和4年度

- ・近位依存性ラベリングを制御する新たな分子プローブの合成化学的研究
- ・多様な光環境下におけるミドリムシの長時間軌道の数理解析
- ・呉港湾部で採取した大気エアロゾルの個別粒子分析

○令和5年度

- ・ショウジョウバエを用いたメバロン酸キナーゼ欠損症における網膜変性メカニズムの解明
- ・広告内部・外部効果検証のためのケース・コントロール研究

○令和6年度

- ・母体免疫活性化によるオリゴデンドロサイトの異常と自閉症様行動との相関
- ・ゼロ知識証明を用いたSSIにおけるVP検証の性能評価に関する研究
- ・絶滅危惧キク科植物ミコシギク *Leucanthemella linearis* の生態的特性

3) 社会探究領域

a) 効果が上がっている事項

特別研究について

社会探究領域を卒業した3期生分(令和4年度, 令和5年度, 令和6年度)の特別研究(卒業研究)題目(優秀論文を抜粋)を以下に示す。

○令和4年度

- ・中国共産党政権の正統性の揺らぎと「大衆路線」の復活
- ・被災地における継続的な支援の検討—坂町の平成30年7月豪雨災害を事例として—
- ・東日本大震災以降の小説における「当事者」意識の研究—いとうせいこう『想像ラジオ』と『福島モノログ』を読んで—
- ・移民の宗教変容に関する研究—フィリピン系移民の宗教実践と信仰の事例から—

○令和5年度

- ・日本人の家庭内における戦争体験の継承と歴史認識について
- ・18世紀末から19世紀におけるイギリスの生活水準
- ・延岡 空「地域住民たちの記憶の想起—他者の存在と環境知覚の影響から—」

○令和6年度

- ・Analyzing Secularity and Religious Inclusion in Japanese National Universities Through the Provision and Adequacy of Muslim Prayer Facilities
- ・女性の参入が地域防災や組織、成員自身に及ぼす変化—東広島市消防団を事例として—
- ・中世山城跡に対する認識と扱いの変遷—吉田郡山城跡を事例として—

(2) 学科全般

1) 効果が上がっている事項

a) 「総合科学へのいざない」「総合科学概論」について

総合科学部では、1年次生を対象とした導入教育として、必修科目である「総合科学へのいざない」（2単位）を前期に、「総合科学概論」（2単位）を後期に開講している。これらの科目は、総合科学における基本的アプローチへの理解を促す役割を担っており、令和4年度から令和6年度を通じて継続して実施されている。これらの導入科目に加え、2年次以降には、学際的研究の可能性について理解を深める「学際科目」や、専門的外国語能力の育成を目的とした「専門外国語科目」を開講している。また、総合科学科と国際共創学科の学生が共修する学部共通科目も日本語と英語で提供されている。

b) 令和4年度～令和6年度点検評価の結果について

総合科学プログラムに関する点検・評価では、令和4年度から令和6年度までの

3年間を通して、自己評価はいずれも「⑤十分に適合する」と判定されている（表2-2-6～8）。カリキュラム・ポリシーとの整合性の確認、シラバスの整備、ガイダンスの実施、特別研究の指導要領の周知などが評価の根拠として示されている。開講科目数は令和4年度372科目、令和5年度373科目、令和6年度368科目で推移している。また、特別研究の指導体制、教育課程編成、入学者受入に関する点検でも適合とされ、改善事項が必要な場合は委員会で検討され翌年度に申し送りが行われている。

c) 領域横断的な履修について

総合科学プログラムでは、人間・自然・社会の3つの探究領域を設け、学生は2年次にいずれかへ所属する。領域内の主たる科目群を中心に履修しつつ、同一領域内や他領域の関連科目も履修することが可能であり、領域横断的な学びが制度的に保障されている。また、領域横断履修が円滑に行われるよう、学生10～11名に1名のチューターを配置し、履修指導を実施している。令和4～6年度を通してこの制度は継続して運用され、領域別履修指導会議が学生の学修状況を把握し指導に活用している。

d) 入試区分と履修の関係について

総合科学部では、入学後の進路選択において、一般選抜入学者は文系・理系にバランスよく進む一方、総合型選抜入学者は文系に偏る傾向が毎年度指摘されている。この状況を受け、自然科学・数学分野で研究志向の強い学生の受け入れを目的として、令和6年度から総合型選抜（サイエンス研究評価型）が新設され、入試改善が行われている。また、面接試験の評価方法や基準の見直しも実施されている。これらの取り組みは、学部入試委員会がアドミッション・ポリシーに照らして検討し、必要な改善を実施する中で推進されている。

e) 特別研究について

特別研究は、令和4～6年度にわたり総合科学プログラムの中心的な学修活動として実施されている。特別研究では、主指導教員に加えて2名の副指導教員による複数指導体制をとることで、多角的視点からの研究指導が行われている。中間発表会や卒論発表会は公開形式で行われ、2年次生や3年次生も参加可能とされている。また、3年次後期から卒業研究に取り組める「仮配属制度」が整備され、多くの学生が活用している。これにより、卒業研究の早期着手や就職活動との両立が可能となり、高品質な特別研究論文の作成が促されている。令和4年度は7回目、令和5年度は8回目、令和6年度は9回目の特別研究指導が実施された。

f) 学士課程教育卒業時アンケートの結果について

令和4年度、5年度、6年度の総合科学プログラムの学生を対象とした学士課程教育卒業時アンケートの「専門教育を総合的に見て」の項目（いずれの年度も回答率98%程度以上）において、それぞれ84.4%、84.3%、85.9%の学生が「とても役に立つと思うまたは少し役に立つと思う」と回答した。同じく「卒業研究、卒業論文、卒業制作等の指導が充実していた」（いずれの年度も回答率98%程度以上）において、それぞれ86.9%、84.3%、83.6%の学生が「十分にあてはまる・あてはまる」と回答している。いずれも項目のいずれの年度も8割を超えている。

2) 改善すべき事項

a) 授業評価アンケートについて

まず、1年次に開講されている必修科目「総合科学概論」（第4ターム）について、学生による授業評価アンケートをみると、令和4年度では全学平均と同等ないし下回る項目が全10項目中7項目で、全学平均を上回る項目は3項目であった。令和5年度では、全学平均と同等ないし下回る項目が全10項目中8項目で、全学平均を上回る項目は2項目であった。令和6年度では、全学平均と同等ないし下回る項目が全8項目中6項目で、全学平均を上回る項目は2項目であった。特に総評的な性格の強い項目「総合的に判断して、この授業に満足しましたか」について、令和4年度では4.3（全学平均4.3）、令和5年度では、4.0（全学平均4.3）、令和6年度では、4.2（全学平均4.2）であり、平成28、29年度の3.1（全学平均4.0）、平成30年度の4.0（全学平均4.1）、令和元年度の3.8（全学平均4.1）、令和2年度の4.2（全学平均4.2）、令和3年度の3.9（全学平均4.3）から改善傾向である。ただし、授業アンケートの回答者数が少ない傾向にあり、これについては改善に取り組む余地がある。次に、令和4年度～令和6年度の専門科目について、第10項目（「総合的に判断して、この授業に満足しましたか」）のタームごとの平均を全学平均と比較したところ、講義系科目では、全12ターム中9タームで全学平均より高い評価を受けた。演習科目では、7タームで全学平均を上回る評価となった。実験・実習は回答数が少ないため参考程度の数字ではあるが、10タームで全学平均を上回った。今後も質の高い授業を継続し、内容を一層充実させることが必要である。

b) 教員数の減員

広島大学全体での教員数の削減が進む中、全学人事制度の変更に伴って、定年退職教員や転出教員の後任が補充される見込みは低く、加えて財政難の折、将来的にはその担当授業を客員教授等によって継続開講することも困難となることが想定される。このような状況においても十分な教育効果を維持するために、単一プログ

ラム（総合科学プログラム）の利点を生かし、各教育領域を越えた自由度の高い履修制度を設けている。しかしながら、今後さらに教員数が減少すれば、履修制度の工夫だけでは各教育領域における専門教育科目の提供が困難になることが予想され、各教育領域内の授業科目群の再編成が課題となる。

c) 教育職員免許状取得に関連する科目

総合科学部で教育職員免許状が取得可能な免許教科のうち、特に公民と英語について、提供授業科目数が教員の退職に伴って減少していた。これによって学生の履修計画の柔軟性が損なわれていたため、令和4年度に「教科に関する科目」の提供授業科目を増加させた。しかし今後、更なる教員の退職により提供授業科目数の減少が予想されており、免許教科によっては必要な提供授業科目数を維持できなくなる恐れもある。大学内での連携も含めた対応が必要である。

3. 今後の方針

(1) 必修科目「総合科学へのいざない」「総合科学概論」のさらなる充実

学際性・総合性を実現するためには、学生がまず学問の体系や専門分野の多様さについて知る必要がある。令和5年度より、「総合科学へのいざない」では、各授業科目群の紹介のための時間を増やし、総合科学部で学べる多様かつ豊富な専門分野の紹介と各授業科目群のガイダンスを丁寧に実施した。単に教育領域選択の指針とするだけでなく、学生自身の関心あるテーマが多様な専門分野の視点からアプローチ可能であることへの気づきを得るために重要な科目であることから、今後も一層の充実を図る。また、「総合科学概論」は授業評価アンケートによる評価が改善傾向にはあるものの、専門分野が異なる2名の教員が共通のテーマにアプローチする共通テーマ講義の設定の仕方や、グループワーク発表に対する評価の方法などに改善の余地があると考えられる。今後は、学生のコメントシートの内容等も手掛かりにしながら、より充実した必修科目となるよう改善を図る。

(2) 教員数の減少に影響されにくい教育体制の構築

教員数の減少により、①一部の授業科目群において提供できない専門科目が増え、科目群の維持が困難になっている、②教育職員免許状取得のための授業科目が減少し、免許教科によっては必要な提供授業科目数を維持できなくなりつつある、といった問題が生じている。今後、これらの問題に迅速に対処する必要がある。

上記①については、授業科目群、もしくは教育領域そのものの統合・再編を検討する。教員数のバランスを基に再編せざるを得ない部分はあるが、これまで通り、学生に領域横断的な履修のための羅針盤を提供できる体制を維持する必要がある。上記②については、総合科学的な視野を備えた教員を育成することの社会的価値を考慮し、

当面は教育職員免許状取得を可能とする体制を維持するが、教員免許状に関する全学の動向も見据えつつ慎重に検討する。上記2点の問題に対処するために、他学部等から必要な専門科目の提供を受けられるよう、部局を越えた協力体制を構築すると共に、全学の人事制度の特徴を踏まえて教員の減少に歯止めをかける方策をとる必要がある。

なお、チューター指導体制については、「eポートフォリオ」が廃止となったが、令和5年度から、新たにMSの「Forms」を使った総合科学部チューター面談システムを構築し、履修指導、課外活動等の状況を「学生指導記録」として電子化し、関係教員間で緊密な情報の共有を図っている。

(3) 大学院進学率の向上

社会では、高度な課題解決能力を備えた博士人材の活躍が待望されており、本学が令和7年に「未来を先導する世界トップレベル大学院教育拠点創出事業」に採択されたことから、総合科学部においても大学院進学率の向上を目指す必要がある。総合科学部の教員は主に、3つの研究科に分かれて配属されているため、1年次前期必修科目「総合科学へのいざない」では、各科目群紹介の際に進学できる研究科を紹介するなど、大学院進学も見据えたガイダンスが行われている。ただし、早期から大学院院進学を目指す学生は特定の専門分野のみに関心を向けがちになる点に注意が必要であり、学際性・総合性との両立を可能にする必要がある。総合科学部では伝統的に「重点的ジェネラリスト」を学部キーワードに教育を行ってきたが、今後は大学院進学率の向上を目指して「俯瞰的スペシャリスト」を新たにキーワードに加えることによって、文理の壁を超える幅広い視野を備えたスペシャリストも育成する。

表2-2-3 令和4年度 総合科学部総合科学科専門授業科目

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
		総合科学へのいざない	2	1
		総合科学概論	2	1
		特別研究	6	4
総合科学部共通科目	人間科学分野※1	日 日本のマイノリティ	1	2
		英 Multiculturalism in Japan (日本のマイノリティ)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野※1	日 南アジアのヒンドゥー教と仏教	1	2
		英 Hinduism and Buddhism in South Asia (南アジアのヒンドゥー教と仏教)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野※1	日 日本の仏教	1	2
		英 Japanese Buddhism (日本の仏教)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野※1	日 ニュー・メディアとアート	1	2
		英 New Media and Art (ニュー・メディアとアート)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	英 Japanese Arts and Aesthetics (日本の美学と芸術)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	英 World Englishes (世界の英語)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	英 Behavioral and Health Sciences (行動と健康の科学)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 認知心理学	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 社会心理学	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 意味の世界 I	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 意味の世界 II	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 身体運動科学概論 I	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 身体運動科学概論 II	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 睡眠と健康	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 認知と学習 I	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 認知と学習 II	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	英 Climate Change (気候変動)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野※1	日 地球環境化学	1	2
		英 Earth Environmental Chemistry (地球環境化学)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野※1	日 環境とエコロジー	1	2
		英 Environment and Ecology (環境とエコロジー)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	英 Environmental Science in Catchment Areas (流域環境学)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	英 Frontiers of Material Science (物質科学の最前線)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	英 Natural Histories and Sciences (自然誌と自然科学)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	英 Fundamentals of Life Science (ライフサイエンスの世界)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 現代物理学入門	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 生化学概論 I	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 生化学概論 II	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 多様性生態学 I	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 多様性生態学 II	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 熱力学 I	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 熱力学 II	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 有機分析化学 I	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 有機分析化学 II	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野※1	日 歴史と歴史学	1	2
		英 History and Historiography (歴史と歴史学)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	英 Invitation to World Literature (世界文学への誘い)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野※1	日 国際社会学	1	2
		英 Issues in International Sociology (国際社会学)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野※1	日 健康・ジェンダー・権力の人類学	1	2
		英 Anthropology of Health, Gender and Power (健康・ジェンダー・権力の人類学)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	英 Regional Geography of the Seto Inland Sea (瀬戸内の地域地理学)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野※1	日 科学史の諸問題	1	2
		英 Topics in History of Science (科学史の諸問題)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野※1	日 観光論	1	2
		英 Tourism Studies (観光論)	1	2

※1 総合科学部共通科目のうち同一科目名で日本語と英語それぞれで開講される科目は、いずれか一方の単位の単位しか認められない。

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 環境問題と市民運動	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 ジェンダー学Ⅰ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 ジェンダー学Ⅱ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 社会福祉概論Ⅰ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 社会福祉概論Ⅱ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 中国伝統文化論Ⅰ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 中国伝統文化論Ⅱ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 農村の社会・文化・自然	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	英 Rural Revitalization (地域活性化)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	英 Sustainable Agriculture and Food Systems (持続可能な農業とフードシステム)	1	2
人間探究領域	人間文化	現代思想	2	2
人間探究領域	人間文化	美学・芸術文化論	2	2
人間探究領域	人間文化	比較文明論	2	2
人間探究領域	人間文化	生命倫理学	2	2
人間探究領域	人間文化	比較哲学	2	2
人間探究領域	人間文化	芸術文化論演習	2	2
人間探究領域	人間文化	人間文化特論	2	2
人間探究領域	人間文化	比較文明論演習	2	2
人間探究領域	人間文化	現代思想演習	2	2
人間探究領域	人間文化	西洋美術史	2	2
人間探究領域	人間文化	美学芸術学演習	2	3
人間探究領域	人間文化	比較哲学演習	2	2
人間探究領域	人間文化	現代文化論演習	2	3
人間探究領域	人間文化	比較思想	2	2
人間探究領域	人間文化	比較思想演習	2	2
人間探究領域	人間文化	倫理学演習	2	2
人間探究領域	人間文化	Theories of Religious Studies - Comparative Religion	2	2
人間探究領域	人間文化	社会文化論	2	2
人間探究領域	人間文化	マイノリティ社会文化論	2	2
人間探究領域	人間文化	マイノリティ社会文化論演習	2	2
人間探究領域	人間文化	芸術哲学	2	2
人間探究領域	人間文化	芸術哲学演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	言語学入門	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	英語コーパス言語学	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	現代英語語法演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	統語論	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	意味論	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	英語ディベート演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	現代フランス語学研究	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	現代中国語学研究	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	現代ドイツ語学研究	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	語用論	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	ロマンス語研究Ⅰ	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	語彙論	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	音声学・音韻論	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	現代フランス語学研究演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	ロマンス語研究Ⅱ	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	応用言語学入門	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	言語フィールドワーク	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	中国語学演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	言語学総合演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	音声分析入門演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	中国語中級聴取法演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	中国語上級聴取法演習	2	3

※1 総合科学部共通科目のうち同一科目名で日本語と英語それぞれで開講される科目は、いずれか一方の単位の単位しか認められない。

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
人間探究領域	言語コミュニケーション	中国語上級会話演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	ドイツ語上級読解法演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	ドイツ語上級会話演習 I	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	フランス語上級表現法演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	フランス語上級会話演習 I	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	ドイツ語上級会話演習 II	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	フランス語上級会話演習 II	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	中国語上級読解法演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	フランス語上級読解法演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	Foreign Language Acquisition and Communication I (外国語習得とコミュニケーション I) ※国際共創学科専門教育科目	1	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	Foreign Language Acquisition and Communication II (外国語習得とコミュニケーション II) ※国際共創学科専門教育科目	1	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	Language and Thought I (言語と思考 I) ※国際共創学科専門教育科目	1	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	Language and Thought II (言語と思考 II) ※国際共創学科専門教育科目	1	2
人間探究領域	人間行動科学	生物心理学	2	2
人間探究領域	人間行動科学	適応心理学	2	2
人間探究領域	人間行動科学	行動科学基礎実験	1	2
人間探究領域	人間行動科学	行動科学基礎実験法	1	2
人間探究領域	人間行動科学	パーソナリティ論	2	3
人間探究領域	人間行動科学	行動科学実習	1	2
人間探究領域	人間行動科学	睡眠心理学	2	2
人間探究領域	人間行動科学	認知神経科学	2	3
人間探究領域	人間行動科学	集団力学	2	3
人間探究領域	人間行動科学	ストレス科学	2	3
人間探究領域	人間行動科学	行動科学外書演習	2	3
人間探究領域	人間行動科学	行動科学特論	2	3
人間探究領域	人間行動科学	行動科学外書特別演習	2	4
人間探究領域	人間行動科学	社会行動科学	2	2
人間探究領域	人間行動科学	認知行動科学	2	2
人間探究領域	人間行動科学	心理学統計法	2	2
人間探究領域	人間行動科学	神経・生理心理学	2	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験 A	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験 B	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験法 A	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験法 B	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学研究法	2	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験法 C	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験法 D	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験 C	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験 D	1	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	健康福祉学	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学特論	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ心理学	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学実験法 A	1	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学実験 A	1	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学実験法 B	1	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学実験 B	1	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	身体運動制御学	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学演習 A	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学演習 B	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学演習 C	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ哲学	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツバイオメカニクス	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ環境適応学	2	3

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
人間探究領域	スポーツ健康科学	筋生理生化学	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ統計学演習	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ栄養学	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ倫理学	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ医学（スポーツ栄養学を含む）※教育学部開設科目	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ社会学 ※教育学部開設科目	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ経営学 ※教育学部開設科目	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	コーチング論 ※教育学部開設科目	2	3
自然探究領域	生命科学	生命科学概論	2	2
自然探究領域	生命科学	基礎細胞生物学	2	2
自然探究領域	生命科学	化学基礎実験	1	2
自然探究領域	生命科学	化学基礎実験法	1	2
自然探究領域	生命科学	生物機能化学Ⅰ	2	2
自然探究領域	生命科学	細胞生物学	2	2
自然探究領域	生命科学	生物機能化学Ⅱ	2	2
自然探究領域	生命科学	生命科学実験A	1	2
自然探究領域	生命科学	生命科学実験法A	1	2
自然探究領域	生命科学	細胞遺伝学	2	2
自然探究領域	生命科学	生命科学実験B	1	2
自然探究領域	生命科学	生命科学実験法B	1	2
自然探究領域	生命科学	脳機能学	2	3
自然探究領域	生命科学	分子発生生物学	2	3
自然探究領域	生命科学	生命科学実験C	1	3
自然探究領域	生命科学	生命科学実験法C	1	3
自然探究領域	生命科学	生命科学実験D	1	3
自然探究領域	生命科学	生命科学実験法D	1	3
自然探究領域	生命科学	生命科学特論A	1	2
自然探究領域	生命科学	生命科学特論C	1	2
自然探究領域	生命科学	臨海実習・同講義	2	3
自然探究領域	生命科学	生命科学特論B	1	2
自然探究領域	生命科学	生命科学特論D	1	2
自然探究領域	生命科学	神経生理学	2	3
自然探究領域	生命科学	がんの分子生物学Ⅰ	1	3
自然探究領域	生命科学	がんの分子生物学Ⅱ	1	3
自然探究領域	生命科学	生物機能化学Ⅲ	2	2
自然探究領域	生命科学	生命科学特論E	1	2
自然探究領域	生命科学	生命科学特論F	1	2
自然探究領域	生命科学	根圏の科学	2	2
自然探究領域	生命科学	植物環境生理学	2	2
自然探究領域	生命科学	環境微生物学	2	3
自然探究領域	数理情報科学	データ解析序説	2	2
自然探究領域	数理情報科学	コンピュータ基礎論	2	2
自然探究領域	数理情報科学	プログラム技法	2	2
自然探究領域	数理情報科学	微分方程式	2	2
自然探究領域	数理情報科学	情報統計学	2	2
自然探究領域	数理情報科学	複素解析	2	2
自然探究領域	数理情報科学	グラフ的幾何学	2	2
自然探究領域	数理情報科学	情報理論	2	3
自然探究領域	数理情報科学	数理解代数	2	3
自然探究領域	数理情報科学	数理解幾何	2	3
自然探究領域	数理情報科学	確率過程論	2	3
自然探究領域	数理情報科学	情報数理学特講Ⅰ	2	3
自然探究領域	数理情報科学	数理解析	2	3
自然探究領域	数理情報科学	情報数理学特講Ⅱ	2	3
自然探究領域	数理情報科学	数理科学演習Ⅰ	1	3

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次	
自然探究領域	数理情報科学	数理科学演習Ⅱ	1	3	
自然探究領域	数理情報科学	計算科学	2	2	
自然探究領域	数理情報科学	プログラミング演習	2	2	
自然探究領域	数理情報科学	情報科学基礎	2	2	
自然探究領域	数理情報科学	データ構造とアルゴリズム	2	3	
自然探究領域	数理情報科学	情報科学実験Ⅰ	1	3	
自然探究領域	数理情報科学	情報科学実験Ⅱ	1	3	
自然探究領域	数理情報科学	代数学概論	※教育学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	幾何学概論演習	※教育学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	離散数学Ⅰ	※情報科学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	離散数学Ⅱ	※情報科学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	オートマトンと言語理論	※情報科学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	人工知能と機械学習	※情報科学部開設科目	2	3
自然探究領域	数理情報科学	データマイニング	※情報科学部開設科目	2	3
自然探究領域	物性科学	電磁気学Ⅰ	2	2	
自然探究領域	物性科学	物理科学演習Ⅰ	2	2	
自然探究領域	物性科学	物理学基礎実験	1	2	
自然探究領域	物性科学	物理学基礎実験法	1	2	
自然探究領域	物性科学	物理科学概論	2	2	
自然探究領域	物性科学	電磁気学Ⅱ	2	2	
自然探究領域	物性科学	物理科学演習Ⅱ	2	2	
自然探究領域	物性科学	量子力学Ⅰ	2	2	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験A	1	2	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験法A	1	2	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験B	1	2	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験法B	1	2	
自然探究領域	物性科学	統計力学Ⅰ	2	3	
自然探究領域	物性科学	量子力学演習Ⅰ	2	2	
自然探究領域	物性科学	量子力学Ⅱ	2	3	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験C	1	3	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験法C	1	3	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験D	1	3	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験法D	1	3	
自然探究領域	物性科学	物理科学特論A	1	3	
自然探究領域	物性科学	物理科学特論B	1	3	
自然探究領域	物性科学	統計力学Ⅱ	2	3	
自然探究領域	物性科学	物性物理学Ⅰ	2	3	
自然探究領域	物性科学	量子力学演習Ⅱ	2	3	
自然探究領域	物性科学	物理科学特論C	1	3	
自然探究領域	物性科学	物理科学特論D	1	3	
自然探究領域	物性科学	複雑液体・ソフトマター論	2	4	
自然探究領域	物性科学	物性物理学Ⅱ	2	4	
自然探究領域	物性科学	量子情報論	2	3	
自然探究領域	自然環境科学	環境分析化学	2	2	
自然探究領域	自然環境科学	環境地質学	2	2	
自然探究領域	自然環境科学	自然環境航海実習	1	2	
自然探究領域	自然環境科学	地学基礎実験	1	2	
自然探究領域	自然環境科学	地学基礎実験法	1	2	
自然探究領域	自然環境科学	大気科学	2	2	
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験A	1	2	
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験法A	1	2	
自然探究領域	自然環境科学	生物学基礎実験	1	2	
自然探究領域	自然環境科学	生物学基礎実験法	1	2	
自然探究領域	自然環境科学	砂防学	2	3	
自然探究領域	自然環境科学	第四紀環境学	2	3	

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験B	1	3
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験法B	1	3
自然探究領域	自然環境科学	植生モデル評価論	2	3
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験C	1	3
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験法C	1	3
自然探究領域	自然環境科学	自然環境演習	2	3
自然探究領域	自然環境科学	環境科学特論	2	3
自然探究領域	自然環境科学	環境鉱物学	2	2
自然探究領域	自然環境科学	環境物理化学	2	2
自然探究領域	自然環境科学	大気植生学	2	2
自然探究領域	自然環境科学	自然環境野外実習・同講義	2	2
自然探究領域	自然環境科学	環境リスク管理	2	2
社会探究領域	地域研究	ヨーロッパ哲学思想研究	2	2
社会探究領域	地域研究	日本文化史	2	2
社会探究領域	地域研究	東アジア地域史	2	2
社会探究領域	地域研究	地域文化研究特論A	2	2
社会探究領域	地域研究	地域文化研究特論B	2	2
社会探究領域	地域研究	地域文化研究特論C	2	2
社会探究領域	地域研究	ドイツ文化論	2	2
社会探究領域	地域研究	朝鮮文化論	2	2
社会探究領域	地域研究	近代日本文化研究	2	2
社会探究領域	地域研究	現代中国文化論	2	2
社会探究領域	地域研究	東アジア社会文化史	2	2
社会探究領域	地域研究	ヨーロッパ史研究	2	2
社会探究領域	地域研究	アメリカ社会研究	2	2
社会探究領域	地域研究	イギリス社会思想研究演習	2	3
社会探究領域	地域研究	東アジア社会文化史演習	2	3
社会探究領域	地域研究	ヨーロッパ史研究演習	2	3
社会探究領域	地域研究	アメリカ社会研究演習	2	3
社会探究領域	地域研究	近代日本文化研究演習	2	3
社会探究領域	地域研究	フランス文明論	2	3
社会探究領域	地域研究	中国伝統文化論演習	2	3
社会探究領域	地域研究	日本文化史演習	2	3
社会探究領域	地域研究	東アジア地域史演習	2	3
社会探究領域	地域研究	地域を科学する	2	2
社会探究領域	地域研究	台湾文化論演習	2	3
社会探究領域	地域研究	英語圏社会研究	2	2
社会探究領域	地域研究	英語圏社会研究演習	2	3
社会探究領域	地域研究	ポストコロナ論	2	2
社会探究領域	地域研究	イギリス社会研究	2	2
社会探究領域	地域研究	イギリス社会研究演習	2	2
社会探究領域	地域研究	モンゴル地域研究	2	2
社会探究領域	地域研究	モンゴル地域研究演習	2	3
社会探究領域	越境文化	テキスト文化論	2	2
社会探究領域	越境文化	聖書学	2	2
社会探究領域	越境文化	欧米大陸間文化研究	2	2
社会探究領域	越境文化	教育と権力の社会学	2	2
社会探究領域	越境文化	英米文学研究	2	2
社会探究領域	越境文化	比較文化論演習	2	2
社会探究領域	越境文化	都市文化論	2	2
社会探究領域	越境文化	医療社会史	2	2
社会探究領域	越境文化	文化論研究	2	2
社会探究領域	越境文化	開発政策科学分析演習	2	2
社会探究領域	越境文化	英米文学演習	2	3
社会探究領域	越境文化	比較文学研究	2	3

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開 単 位 数	開 年 次
-------	--------	-------	------------------	-------------

社会探究領域

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
社会探究領域	社会フィールド研究	親密性の人類学	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	親密性の人類学演習	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	社会フィールド研究特論A	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	社会フィールド研究特論B	2	2
	専門外国語科目	英語発音法演習	2	2
	専門外国語科目	英語上級聴取法演習	2	2
	専門外国語科目	英語会話演習	2	2
	専門外国語科目	ドイツ語中級総合演習Ⅰ	2	2
	専門外国語科目	ドイツ語中級聴取法演習Ⅰ	2	2
	専門外国語科目	ドイツ語中級会話演習Ⅰ	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級総合演習ⅠA	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級総合演習ⅠB	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級会話演習Ⅰ	2	2
	専門外国語科目	中国語中級作文演習	2	2
	専門外国語科目	中国語中級会話演習	2	2
	専門外国語科目	時事ドイツ語演習	2	3
	専門外国語科目	ドイツ語中級総合演習Ⅱ	2	2
	専門外国語科目	ドイツ語中級聴取法演習Ⅱ	2	2
	専門外国語科目	ドイツ語中級会話演習Ⅱ	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級総合演習ⅡA	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級総合演習ⅡB	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級会話演習Ⅱ	2	2
	専門外国語科目	中国語上級作文演習	2	2
	専門外国語科目	英語上級文章法演習	2	3
	専門外国語科目	中国語中級読解法演習	2	2
	専門外国語科目	生命科学英語演習	2	3
	専門外国語科目	スポーツ健康科学英語演習	2	3
	専門外国語科目	ドイツ語文章法演習	2	3
	専門外国語科目	物理科学英語演習	2	3
	専門外国語科目	情報科学英語演習	2	3
	学際科目	応用行動科学	2	3
	学際科目	政策情報論	2	2
	学際科目	サイエンス・スタディーズ	2	2
	学際科目	環境経済論	2	2
	学際科目	公害史	2	2
	学際科目	脳科学	2	3
	学際科目	開発経済分析論	2	2
	学際科目	学問とジェンダー	2	2
	学際科目	リスク研究	2	2
	学際科目	アクセシビリティ科学	2	2
	学際科目	「アジア」学	2	2
	学際科目	生命と環境の自然科学	1	1
	学際科目	自然科学実験	1	1
	学際科目	自然科学実験法	1	1
	学際科目	科学と倫理	2	2
	特別科目	インターンシップ	2	2

表2-2-4 令和5年度 総合科学部総合科学科専門授業科目

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
		総合科学へのいざない	2	1
		総合科学概論	2	1
		特別研究	6	4
総合科学部共通科目	人間科学分野※1	日 日本のマイノリティ	1	2
		英 Multiculturalism in Japan (日本のマイノリティ)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野※1	日 南アジアのヒンドゥー教と仏教	1	2
		英 Hinduism and Buddhism in South Asia (南アジアのヒンドゥー教と仏教)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野※1	日 日本の仏教	1	2
		英 Japanese Buddhism (日本の仏教)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野※1	日 ニュー・メディアとアート	1	2
		英 New Media and Art (ニュー・メディアとアート)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	英 Japanese Arts and Aesthetics (日本の美学と芸術)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	英 World Englishes (世界の英語)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	英 Behavioral and Health Sciences (行動と健康の科学)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 認知心理学	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 社会心理学	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 意味の世界 I	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 意味の世界 II	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 身体運動科学概論 I	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 身体運動科学概論 II	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 睡眠と健康	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	英 Climate Change (気候変動)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野※1	日 地球環境化学	1	2
		英 Earth Environmental Chemistry (地球環境化学)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野※1	日 環境とエコロジー	1	2
		英 Environment and Ecology (環境とエコロジー)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	英 Environmental Science in Catchment Areas (流域環境学)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	英 Frontiers of Material Science (物質科学の最前線)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	英 Natural Histories and Sciences (自然誌と自然科学)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	英 Fundamentals of Life Science (ライフサイエンスの世界)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 現代物理学入門	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 生化学概論 I	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 生化学概論 II	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 多様性生態学 I	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 多様性生態学 II	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 熱力学 I	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 熱力学 II	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 有機分析化学 I	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 有機分析化学 II	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野※1	日 歴史と歴史学	1	2
		英 History and Historiography (歴史と歴史学)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	英 Invitation to World Literature (世界文学への誘い)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野※1	日 国際社会学	1	2
		英 Issues in International Sociology (国際社会学)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野※1	日 健康・ジェンダー・権力の人類学	1	2
		英 Anthropology of Health, Gender and Power (健康・ジェンダー・権力の人類学)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	英 Regional Geography of the Seto Inland Sea (瀬戸内の地域地理学)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野※1	日 科学史の諸問題	1	2
		英 Topics in History of Science (科学史の諸問題)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野※1	日 観光論	1	2
		英 Tourism Studies (観光論)	1	2

※1 総合科学部共通科目のうち同一科目名で日本語と英語それぞれで開講される科目は、いずれか一方の単位の単位しか認められない。

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 環境問題と市民運動	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 ジェンダー学Ⅰ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 ジェンダー学Ⅱ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 社会福祉概論Ⅰ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 社会福祉概論Ⅱ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 中国伝統文化論Ⅰ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 中国伝統文化論Ⅱ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 農村の社会・文化・自然	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	英 Rural Revitalization (地域活性化)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	英 Sustainable Agriculture and Food Systems (持続可能な農業とフードシステム)	1	2
人間探究領域	人間文化	現代思想	2	2
人間探究領域	人間文化	美学・芸術文化論	2	2
人間探究領域	人間文化	比較文明論	2	2
人間探究領域	人間文化	生命倫理学	2	2
人間探究領域	人間文化	比較哲学	2	2
人間探究領域	人間文化	芸術文化論演習	2	2
人間探究領域	人間文化	人間文化特論	2	2
人間探究領域	人間文化	比較文明論演習	2	2
人間探究領域	人間文化	現代思想演習	2	2
人間探究領域	人間文化	西洋美術史	2	2
人間探究領域	人間文化	美学芸術学演習	2	3
人間探究領域	人間文化	比較哲学演習	2	2
人間探究領域	人間文化	現代文化論演習	2	3
人間探究領域	人間文化	比較思想	2	2
人間探究領域	人間文化	比較思想演習	2	2
人間探究領域	人間文化	応用倫理学演習	2	3
人間探究領域	人間文化	Theories of Religious Studies - Comparative Religion	2	2
人間探究領域	人間文化	社会文化論	2	2
人間探究領域	人間文化	マイノリティ社会文化論	2	2
人間探究領域	人間文化	マイノリティ社会文化論演習	2	3
人間探究領域	人間文化	芸術哲学	2	2
人間探究領域	人間文化	芸術哲学演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	言語学入門	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	英語コーパス言語学	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	現代英語語法演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	統語論	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	意味論	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	英語ディベート演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	現代フランス語学研究	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	現代中国語学研究	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	現代ドイツ語学研究	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	語用論	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	ロマンス語研究Ⅰ	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	語彙論	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	音声学・音韻論	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	現代フランス語学研究演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	ロマンス語研究Ⅱ	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	応用言語学入門	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	言語フィールドワーク	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	中国語学演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	言語学総合演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	音声分析入門演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	中国語中級聴取法演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	中国語上級聴取法演習	2	3

※1 総合科学部共通科目のうち同一科目名で日本語と英語それぞれで開講される科目は、いずれか一方の単位の単位しか認められない。

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
人間探究領域	言語コミュニケーション	中国語上級会話演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	ドイツ語上級読解法演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	ドイツ語上級会話演習 I	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	フランス語上級表現法演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	フランス語上級会話演習 I	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	ドイツ語上級会話演習 II	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	フランス語上級会話演習 II	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	中国語上級読解法演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	フランス語上級読解法演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	Foreign Language Acquisition and Communication I (外国語習得とコミュニケーション I) ※国際共創学科専門教育科目	1	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	Foreign Language Acquisition and Communication II (外国語習得とコミュニケーション II) ※国際共創学科専門教育科目	1	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	Language and Thought I (言語と思考 I) ※国際共創学科専門教育科目	1	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	Language and Thought II (言語と思考 II) ※国際共創学科専門教育科目	1	2
人間探究領域	人間行動科学	適応心理学	2	2
人間探究領域	人間行動科学	行動科学基礎実験	1	2
人間探究領域	人間行動科学	行動科学基礎実験法	1	2
人間探究領域	人間行動科学	パーソナリティ論	2	3
人間探究領域	人間行動科学	行動科学実習	1	2
人間探究領域	人間行動科学	睡眠心理学	2	2
人間探究領域	人間行動科学	認知神経科学	2	3
人間探究領域	人間行動科学	集団力学	2	3
人間探究領域	人間行動科学	ストレス科学	2	3
人間探究領域	人間行動科学	行動科学外書演習	2	3
人間探究領域	人間行動科学	行動科学特論	2	3
人間探究領域	人間行動科学	行動科学外書特別演習	2	4
人間探究領域	人間行動科学	社会行動科学	2	2
人間探究領域	人間行動科学	認知行動科学	2	2
人間探究領域	人間行動科学	心理学統計法	2	2
人間探究領域	人間行動科学	神経・生理心理学	2	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験 A	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験 B	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験法 A	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験法 B	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学研究法	2	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験法 C	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験法 D	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験 C	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験 D	1	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	健康福祉学	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学特論	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ心理学	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学実験法 A	1	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学実験 A	1	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学実験法 B	1	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学実験 B	1	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	身体運動制御学	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学演習 A	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学演習 B	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学演習 C	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ哲学	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツバイオメカニクス	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ環境適応学	2	3

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
人間探究領域	スポーツ健康科学	筋生理生化学	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ統計学演習	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ栄養学	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ倫理学	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ医学（スポーツ栄養学を含む）※教育学部開設科目	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ社会学 ※教育学部開設科目	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ経営学 ※教育学部開設科目	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	コーチング論 ※教育学部開設科目	2	3
自然探究領域	生命科学	生命科学概論	2	2
自然探究領域	生命科学	基礎細胞生物学	2	2
自然探究領域	生命科学	化学基礎実験	1	2
自然探究領域	生命科学	化学基礎実験法	1	2
自然探究領域	生命科学	生物機能化学Ⅰ	2	2
自然探究領域	生命科学	細胞生物学	2	2
自然探究領域	生命科学	生物機能化学Ⅱ	2	2
自然探究領域	生命科学	生命科学実験A	1	2
自然探究領域	生命科学	生命科学実験法A	1	2
自然探究領域	生命科学	細胞遺伝学	2	2
自然探究領域	生命科学	生命科学実験B	1	2
自然探究領域	生命科学	生命科学実験法B	1	2
自然探究領域	生命科学	脳機能学	2	3
自然探究領域	生命科学	分子発生生物学	2	3
自然探究領域	生命科学	生命科学実験C	1	3
自然探究領域	生命科学	生命科学実験法C	1	3
自然探究領域	生命科学	生命科学実験D	1	3
自然探究領域	生命科学	生命科学実験法D	1	3
自然探究領域	生命科学	生命科学特論A	1	2
自然探究領域	生命科学	生命科学特論C	1	2
自然探究領域	生命科学	臨海実習・同講義	2	3
自然探究領域	生命科学	生命科学特論B	1	2
自然探究領域	生命科学	生命科学特論D	1	2
自然探究領域	生命科学	神経生理学	2	3
自然探究領域	生命科学	がんの分子生物学Ⅰ	1	3
自然探究領域	生命科学	がんの分子生物学Ⅱ	1	3
自然探究領域	生命科学	生物機能化学Ⅲ	2	2
自然探究領域	生命科学	生命科学特論E	1	2
自然探究領域	生命科学	生命科学特論F	1	2
自然探究領域	生命科学	根圏の科学	2	2
自然探究領域	生命科学	植物環境生理学	2	2
自然探究領域	生命科学	環境微生物学	2	3
自然探究領域	数理情報科学	データ解析序説	2	2
自然探究領域	数理情報科学	コンピュータ基礎論	2	2
自然探究領域	数理情報科学	プログラム技法	2	2
自然探究領域	数理情報科学	微分方程式	2	2
自然探究領域	数理情報科学	情報統計学	2	2
自然探究領域	数理情報科学	複素解析	2	2
自然探究領域	数理情報科学	グラフ的幾何学	2	2
自然探究領域	数理情報科学	情報理論	2	3
自然探究領域	数理情報科学	数理代数	2	3
自然探究領域	数理情報科学	数理幾何	2	3
自然探究領域	数理情報科学	確率過程論	2	3
自然探究領域	数理情報科学	情報数理学特講Ⅰ	2	3
自然探究領域	数理情報科学	数理解析	2	3
自然探究領域	数理情報科学	情報数理学特講Ⅱ	2	3
自然探究領域	数理情報科学	数理科学演習Ⅰ	1	3

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次	
自然探究領域	数理情報科学	数理科学演習Ⅱ	1	3	
自然探究領域	数理情報科学	計算科学	2	2	
自然探究領域	数理情報科学	プログラミング演習	2	2	
自然探究領域	数理情報科学	情報科学基礎	2	2	
自然探究領域	数理情報科学	データ構造とアルゴリズム	2	3	
自然探究領域	数理情報科学	情報科学実験Ⅰ	1	3	
自然探究領域	数理情報科学	情報科学実験Ⅱ	1	3	
自然探究領域	数理情報科学	代数学概論	※教育学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	幾何学概論演習	※教育学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	離散数学Ⅰ	※情報科学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	離散数学Ⅱ	※情報科学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	オートマトンと言語理論	※情報科学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	人工知能概論	※情報科学部開設科目	2	3
自然探究領域	数理情報科学	データマイニング	※情報科学部開設科目	2	3
自然探究領域	物性科学	電磁気学Ⅰ	2	2	
自然探究領域	物性科学	物理科学演習Ⅰ	2	2	
自然探究領域	物性科学	物理学基礎実験	1	2	
自然探究領域	物性科学	物理学基礎実験法	1	2	
自然探究領域	物性科学	物理科学概論	2	2	
自然探究領域	物性科学	電磁気学Ⅱ	2	2	
自然探究領域	物性科学	物理科学演習Ⅱ	2	2	
自然探究領域	物性科学	量子力学Ⅰ	2	2	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験A	1	2	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験法A	1	2	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験B	1	2	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験法B	1	2	
自然探究領域	物性科学	統計力学Ⅰ	2	3	
自然探究領域	物性科学	量子力学演習Ⅰ	2	2	
自然探究領域	物性科学	量子力学Ⅱ	2	3	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験C	1	3	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験法C	1	3	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験D	1	3	
自然探究領域	物性科学	物質科学実験法D	1	3	
自然探究領域	物性科学	物理科学特論A	1	3	
自然探究領域	物性科学	物理科学特論B	1	3	
自然探究領域	物性科学	統計力学Ⅱ	2	3	
自然探究領域	物性科学	物性物理学Ⅰ	2	3	
自然探究領域	物性科学	量子力学演習Ⅱ	2	3	
自然探究領域	物性科学	物理科学特論C	1	3	
自然探究領域	物性科学	物理科学特論D	1	3	
自然探究領域	物性科学	複雑液体・ソフトマター論	2	4	
自然探究領域	物性科学	物性物理学Ⅱ	2	4	
自然探究領域	物性科学	量子情報論	2	3	
自然探究領域	自然環境科学	環境分析化学	2	2	
自然探究領域	自然環境科学	環境地質学	2	2	
自然探究領域	自然環境科学	自然環境航海実習	1	2	
自然探究領域	自然環境科学	地学基礎実験	1	2	
自然探究領域	自然環境科学	地学基礎実験法	1	2	
自然探究領域	自然環境科学	大気科学	2	2	
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験A	1	2	
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験法A	1	2	
自然探究領域	自然環境科学	生物学基礎実験	1	2	
自然探究領域	自然環境科学	生物学基礎実験法	1	2	
自然探究領域	自然環境科学	砂防学	2	3	
自然探究領域	自然環境科学	第四紀環境学	2	3	

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験 B	1	3
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験法 B	1	3
自然探究領域	自然環境科学	気候生態学	2	3
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験 C	1	3
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験法 C	1	3
自然探究領域	自然環境科学	自然環境演習	2	3
自然探究領域	自然環境科学	環境科学特論	2	3
自然探究領域	自然環境科学	環境鉱物学	2	2
自然探究領域	自然環境科学	環境物理化学	2	2
自然探究領域	自然環境科学	大気植生学	2	2
自然探究領域	自然環境科学	自然環境野外実習・同講義	2	2
自然探究領域	自然環境科学	環境リスク管理	2	2
社会探究領域	地域研究	日本文化史	2	2
社会探究領域	地域研究	東アジア地域史	2	2
社会探究領域	地域研究	地域文化研究特論 A	2	2
社会探究領域	地域研究	地域文化研究特論 B	2	2
社会探究領域	地域研究	地域文化研究特論 C	2	2
社会探究領域	地域研究	ドイツ文化論	2	2
社会探究領域	地域研究	朝鮮文化論	2	2
社会探究領域	地域研究	近代日本文化研究	2	2
社会探究領域	地域研究	現代中国文化論	2	2
社会探究領域	地域研究	東アジア社会文化史	2	2
社会探究領域	地域研究	ヨーロッパ史研究	2	2
社会探究領域	地域研究	アメリカ社会研究	2	2
社会探究領域	地域研究	イギリス社会思想研究演習	2	3
社会探究領域	地域研究	東アジア社会文化史演習	2	3
社会探究領域	地域研究	ヨーロッパ史研究演習	2	3
社会探究領域	地域研究	アメリカ社会研究演習	2	3
社会探究領域	地域研究	近代日本文化研究演習	2	3
社会探究領域	地域研究	フランス文明論	2	3
社会探究領域	地域研究	中国伝統文化論演習	2	3
社会探究領域	地域研究	日本文化史演習	2	3
社会探究領域	地域研究	東アジア地域史演習	2	3
社会探究領域	地域研究	地域を科学する	2	2
社会探究領域	地域研究	台湾文化論演習	2	3
社会探究領域	地域研究	英語圏社会研究	2	2
社会探究領域	地域研究	英語圏社会研究演習	2	3
社会探究領域	地域研究	ポストコロニアル論	2	2
社会探究領域	地域研究	イギリス社会研究	2	2
社会探究領域	地域研究	イギリス社会研究演習	2	2
社会探究領域	地域研究	モンゴル地域研究	2	2
社会探究領域	地域研究	モンゴル地域研究演習	2	3
社会探究領域	越境文化	テキスト文化論	2	2
社会探究領域	越境文化	聖書学	2	2
社会探究領域	越境文化	欧米大陸間文化研究	2	2
社会探究領域	越境文化	教育と権力の社会学	2	2
社会探究領域	越境文化	英米文学研究	2	2
社会探究領域	越境文化	比較文化論演習	2	2
社会探究領域	越境文化	都市文化論	2	2
社会探究領域	越境文化	医療社会史	2	2
社会探究領域	越境文化	文化論研究	2	2
社会探究領域	越境文化	開発政策科学分析演習	2	2
社会探究領域	越境文化	英米文学演習	2	3
社会探究領域	越境文化	比較文学研究	2	3

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
社会探究領域	越境文化	都市文化論演習	2	3
社会探究領域	越境文化	医療社会史演習	2	3
社会探究領域	越境文化	政策情報論演習	2	3
社会探究領域	越境文化	移動と統合の社会学	2	2
社会探究領域	越境文化	聖書学演習	2	3
社会探究領域	越境文化	文化論研究演習Ⅰ	1	3
社会探究領域	越境文化	文化論研究演習Ⅱ	1	3
社会探究領域	越境文化	越境文化研究特論Ⅰ	1	2
社会探究領域	越境文化	越境文化研究特論Ⅱ	1	2
社会探究領域	越境文化	欧米大陸間文化研究演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	比較技術史	2	2
社会探究領域	現代社会システム	現代産業論	2	2
社会探究領域	現代社会システム	宗教政治社会論	2	2
社会探究領域	現代社会システム	社会環境特論A	2	2
社会探究領域	現代社会システム	福祉社会学	2	2
社会探究領域	現代社会システム	世界開発論	2	2
社会探究領域	現代社会システム	社会学方法論	2	2
社会探究領域	現代社会システム	地域社会学	2	2
社会探究領域	現代社会システム	動態社会学	2	2
社会探究領域	現代社会システム	現代法政策論	2	2
社会探究領域	現代社会システム	社会環境特論B	2	2
社会探究領域	現代社会システム	平和学	2	2
社会探究領域	現代社会システム	サイエンス・スタディーズ演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	福祉社会学演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	現代技術論演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	世界開発論演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	社会調査演習Ⅰ	2	3
社会探究領域	現代社会システム	現代産業論演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	社会学方法論演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	地域社会学演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	動態社会学演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	現代法政策論演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	社会調査演習Ⅱ	2	3
社会探究領域	現代社会システム	宗教政治社会論演習	2	3,2
社会探究領域	現代社会システム	社会調査データ分析の基礎	2	2
社会探究領域	現代社会システム	調査データで読む現代社会	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	社会生態人類学	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	ヨーロッパ環境地誌	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	環境と平和論	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	日本環境地誌	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	宗教社会人類学演習	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	日本地誌研究演習	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	社会生態人類学演習	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	ヨーロッパ地誌研究演習	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	社会情報メディア論	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	社会情報メディア論演習	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	医療人類学	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	医療人類学演習	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	地域調査演習ⅠA	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	地域調査演習ⅠB	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	地域調査演習ⅡA	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	地域調査演習ⅡB	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	地域環境社会論	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	地域環境社会論演習	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	エコミュージアム論演習	2	2

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
社会探究領域	社会フィールド研究	親密性の人類学	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	親密性の人類学演習	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	社会フィールド研究特論A	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	社会フィールド研究特論B	2	2
	専門外国語科目	英語発音法演習	2	2
	専門外国語科目	英語上級聴取法演習	2	2
	専門外国語科目	英語会話演習	2	2
	専門外国語科目	ドイツ語中級総合演習Ⅰ	2	2
	専門外国語科目	ドイツ語中級聴取法演習Ⅰ	2	2
	専門外国語科目	ドイツ語中級会話演習Ⅰ	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級総合演習ⅠA	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級総合演習ⅠB	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級会話演習Ⅰ	2	2
	専門外国語科目	中国語中級作文演習	2	2
	専門外国語科目	中国語中級会話演習	2	2
	専門外国語科目	時事ドイツ語演習	2	3
	専門外国語科目	ドイツ語中級総合演習Ⅱ	2	2
	専門外国語科目	ドイツ語中級聴取法演習Ⅱ	2	2
	専門外国語科目	ドイツ語中級会話演習Ⅱ	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級総合演習ⅡA	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級総合演習ⅡB	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級会話演習Ⅱ	2	2
	専門外国語科目	中国語上級作文演習	2	2
	専門外国語科目	英語上級文章法演習	2	3
	専門外国語科目	中国語中級読解法演習	2	2
	専門外国語科目	生命科学英語演習	2	3
	専門外国語科目	スポーツ健康科学英語演習	2	3
	専門外国語科目	ドイツ語文章法演習	2	3
	専門外国語科目	物理科学英語演習	2	3
	専門外国語科目	情報科学英語演習	2	3
	学際科目	応用行動科学	2	3
	学際科目	政策情報論	2	2
	学際科目	サイエンス・スタディーズ	2	2
	学際科目	環境経済論	2	2
	学際科目	公害史	2	2
	学際科目	脳科学	2	3
	学際科目	開発経済分析論	2	2
	学際科目	学問とジェンダー	2	2
	学際科目	リスク研究	2	2
	学際科目	アクセシビリティ科学	2	2
	学際科目	「アジア」学	2	2
	学際科目	生命と環境の自然科学	1	1
	学際科目	自然科学実験	1	1
	学際科目	自然科学実験法	1	1
	特別科目	インターンシップ	2	2

表2-2-5 令和6年度 総合科学部総合科学科専門授業科目

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
		総合科学へのいざない	2	1
		総合科学概論	2	1
		特別研究	6	4
総合科学部共通科目	人間科学分野※1	日 日本のマイノリティ	1	2
		英 Multiculturalism in Japan (日本のマイノリティ)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野※1	日 南アジアのヒンドゥー教と仏教	1	2
		英 Hinduism and Buddhism in South Asia (南アジアのヒンドゥー教と仏教)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野※1	日 日本の仏教	1	2
		英 Japanese Buddhism (日本の仏教)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野※1	日 ニュー・メディアとアート	1	2
		英 New Media and Art (ニュー・メディアとアート)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	英 Japanese Arts and Aesthetics (日本の美学と芸術)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	英 World Englishes (世界の英語)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	英 Behavioral and Health Sciences (行動と健康の科学)	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 社会心理学	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 意味の世界 I	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 意味の世界 II	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 身体運動科学概論 I	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 身体運動科学概論 II	1	2
総合科学部共通科目	人間科学分野	日 睡眠と健康	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	英 Climate Change (気候変動)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野※1	日 地球環境化学	1	2
		英 Earth Environmental Chemistry (地球環境化学)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野※1	日 環境とエコロジー	1	2
		英 Environment and Ecology (環境とエコロジー)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	英 Environmental Science in Catchment Areas (流域環境学)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	英 Frontiers of Material Science (物質科学の最前線)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	英 Natural Histories and Sciences (自然誌と自然科学)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	英 Fundamentals of Life Science (ライフサイエンスの世界)	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 現代物理学入門	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 生化学概論 I	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 生化学概論 II	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 多様性生態学 I	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 多様性生態学 II	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 熱力学 I	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 熱力学 II	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 有機分析化学 I	1	2
総合科学部共通科目	自然科学分野	日 有機分析化学 II	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野※1	日 歴史と歴史学	1	2
		英 History and Historiography (歴史と歴史学)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	英 Invitation to World Literature (世界文学への誘い)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野※1	日 国際社会学	1	2
		英 Issues in International Sociology (国際社会学)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野※1	日 健康・ジェンダー・権力の人類学	1	2
		英 Anthropology of Health, Gender and Power (健康・ジェンダー・権力の人類学)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	英 Regional Geography of the Seto Inland Sea (瀬戸内の地域地理学)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野※1	日 科学史の諸問題	1	2
		英 Topics in History of Science (科学史の諸問題)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野※1	日 観光論	1	2
		英 Tourism Studies (観光論)	1	2

※1 総合科学部共通科目のうち同一科目名で日本語と英語それぞれで開講される科目は、いずれか一方の単位の単位しか認められない。

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 環境問題と市民運動	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 ジェンダー学Ⅰ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 ジェンダー学Ⅱ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 社会福祉概論Ⅰ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 社会福祉概論Ⅱ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 中国伝統文化論Ⅰ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 中国伝統文化論Ⅱ	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	日 農村の社会・文化・自然	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	英 Rural Revitalization (地域活性化)	1	2
総合科学部共通科目	社会科学分野	英 Sustainable Agriculture and Food Systems (持続可能な農業とフードシステム)	1	2
人間探究領域	人間文化	現代思想	2	2
人間探究領域	人間文化	美学・芸術文化論	2	2
人間探究領域	人間文化	比較文明論	2	2
人間探究領域	人間文化	生命倫理学	2	2
人間探究領域	人間文化	比較哲学	2	2
人間探究領域	人間文化	芸術文化論演習	2	2
人間探究領域	人間文化	人間文化特論	2	2
人間探究領域	人間文化	比較文明論演習	2	2
人間探究領域	人間文化	現代思想演習	2	2
人間探究領域	人間文化	西洋美術史	2	2
人間探究領域	人間文化	美学芸術学演習	2	2
人間探究領域	人間文化	比較哲学演習	2	2
人間探究領域	人間文化	現代文化論演習	2	3
人間探究領域	人間文化	比較思想	2	2
人間探究領域	人間文化	比較思想演習	2	2
人間探究領域	人間文化	応用倫理学演習	2	3
人間探究領域	人間文化	Theories of Religious Studies - Comparative Religion	2	2
人間探究領域	人間文化	社会文化論	2	2
人間探究領域	人間文化	マイノリティ社会文化論	2	2
人間探究領域	人間文化	マイノリティ社会文化論演習	2	3
人間探究領域	人間文化	芸術哲学	2	2
人間探究領域	人間文化	芸術哲学演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	言語学入門	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	英語コーパス言語学	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	現代英語語法演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	統語論	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	意味論	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	英語ディベート演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	フランス語学研究	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	現代中国語学研究	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	現代ドイツ語学研究	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	語用論	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	ロマンス語研究Ⅰ	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	語彙論	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	音声学・音韻論	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	フランス語学演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	ロマンス語研究Ⅱ	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	応用言語学入門	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	言語フィールドワーク	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	中国語学演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	言語学総合演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	音声分析入門演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	中国語中級聴取法演習	2	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	中国語上級聴取法演習	2	3

※1 総合科学部共通科目のうち同一科目名で日本語と英語それぞれで開講される科目は、いずれか一方の単位の単位しか認められない。

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
人間探究領域	言語コミュニケーション	中国語上級会話演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	ドイツ語上級読解法演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	ドイツ語上級会話演習Ⅰ	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	フランス語上級表現法演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	フランス語上級会話演習Ⅰ	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	ドイツ語上級会話演習Ⅱ	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	フランス語上級会話演習Ⅱ	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	中国語上級読解法演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	フランス語上級読解法演習	2	3
人間探究領域	言語コミュニケーション	Foreign Language Acquisition and Communication Ⅰ (外国語習得とコミュニケーションⅠ) ※国際共創学科専門教育科目	1	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	Foreign Language Acquisition and Communication Ⅱ (外国語習得とコミュニケーションⅡ) ※国際共創学科専門教育科目	1	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	Language and Thought Ⅰ (言語と思考Ⅰ) ※国際共創学科専門教育科目	1	2
人間探究領域	言語コミュニケーション	Language and Thought Ⅱ (言語と思考Ⅱ) ※国際共創学科専門教育科目	1	2
人間探究領域	人間行動科学	適応心理学	2	2
人間探究領域	人間行動科学	行動科学基礎実験	1	2
人間探究領域	人間行動科学	行動科学基礎実験法	1	2
人間探究領域	人間行動科学	パーソナリティ論	2	3
人間探究領域	人間行動科学	行動科学実習	1	2
人間探究領域	人間行動科学	睡眠心理学	2	2
人間探究領域	人間行動科学	認知神経科学	2	3
人間探究領域	人間行動科学	集団力学	2	3
人間探究領域	人間行動科学	ストレス科学	2	3
人間探究領域	人間行動科学	行動科学外書演習	2	3
人間探究領域	人間行動科学	行動科学特論	2	3
人間探究領域	人間行動科学	行動科学外書特別演習	2	4
人間探究領域	人間行動科学	社会行動科学	2	2
人間探究領域	人間行動科学	認知行動科学	2	2
人間探究領域	人間行動科学	心理学統計法	2	2
人間探究領域	人間行動科学	神経・生理心理学	2	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験A	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験B	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験法A	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験法B	1	3
人間探究領域	人間行動科学	行動科学演習	2	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験法C	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験法D	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験C	1	3
人間探究領域	人間行動科学	心理学実験D	1	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	健康福祉学	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学特論	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ心理学	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学実験法A	1	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学実験A	1	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学実験法B	1	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学実験B	1	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	身体運動制御学	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学演習A	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学演習B	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ健康科学演習C	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ哲学	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツバイオメカニクス	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ環境適応学	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	筋生理生化学	2	3

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ統計学演習	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ栄養学	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ倫理学	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ医学 (スポーツ栄養学を含む) ※教育学部開設科目	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ社会学 ※教育学部開設科目	2	2
人間探究領域	スポーツ健康科学	スポーツ経営学 ※教育学部開設科目	2	3
人間探究領域	スポーツ健康科学	コーチング論 ※教育学部開設科目	2	3
自然探究領域	生命科学	生命科学概論	2	2
自然探究領域	生命科学	基礎細胞生物学	2	2
自然探究領域	生命科学	化学基礎実験	1	2
自然探究領域	生命科学	化学基礎実験法	1	2
自然探究領域	生命科学	生物機能化学 I	2	2
自然探究領域	生命科学	細胞生物学	2	2
自然探究領域	生命科学	生物機能化学 II	2	2
自然探究領域	生命科学	生命科学実験 A	1	2
自然探究領域	生命科学	生命科学実験法 A	1	2
自然探究領域	生命科学	細胞遺伝学	2	2
自然探究領域	生命科学	生命科学実験 B	1	2
自然探究領域	生命科学	生命科学実験法 B	1	2
自然探究領域	生命科学	脳機能学	2	3
自然探究領域	生命科学	分子発生生物学	2	3
自然探究領域	生命科学	生命科学実験 C	1	3
自然探究領域	生命科学	生命科学実験法 C	1	3
自然探究領域	生命科学	生命科学実験 D	1	3
自然探究領域	生命科学	生命科学実験法 D	1	3
自然探究領域	生命科学	生命科学特論 A	1	2
自然探究領域	生命科学	生命科学特論 C	1	2
自然探究領域	生命科学	臨海実習・同講義	2	3
自然探究領域	生命科学	生命科学特論 B	1	2
自然探究領域	生命科学	生命科学特論 D	1	2
自然探究領域	生命科学	がんの分子生物学	2	3
自然探究領域	生命科学	生命科学特論 E	1	2
自然探究領域	生命科学	生命科学特論 F	1	2
自然探究領域	生命科学	根圏の科学	2	2
自然探究領域	生命科学	植物環境生理学	2	2
自然探究領域	生命科学	環境微生物学	2	2
自然探究領域	数理情報科学	データ解析序説	2	2
自然探究領域	数理情報科学	コンピュータ基礎論	2	2
自然探究領域	数理情報科学	プログラム技法	2	2
自然探究領域	数理情報科学	微分方程式	2	2
自然探究領域	数理情報科学	情報統計学	2	2
自然探究領域	数理情報科学	複素解析	2	2
自然探究領域	数理情報科学	グラフ的幾何学	2	2
自然探究領域	数理情報科学	情報理論	2	3
自然探究領域	数理情報科学	数理解代数	2	3
自然探究領域	数理情報科学	数理解幾何	2	3
自然探究領域	数理情報科学	確率過程論	2	3
自然探究領域	数理情報科学	情報数理学特講 I	2	3
自然探究領域	数理情報科学	数理解析	2	3
自然探究領域	数理情報科学	情報数理学特講 II	2	3
自然探究領域	数理情報科学	数理科学演習 I	1	3
自然探究領域	数理情報科学	数理科学演習 II	1	3
自然探究領域	数理情報科学	計算科学	2	2
自然探究領域	数理情報科学	プログラミング演習	2	2
自然探究領域	数理情報科学	情報科学基礎	2	2

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
自然探究領域	数理情報科学	データ構造とアルゴリズム	2	3
自然探究領域	数理情報科学	情報科学実験Ⅰ	1	3
自然探究領域	数理情報科学	情報科学実験Ⅱ	1	3
自然探究領域	数理情報科学	代数学概論Ⅰ ※教育学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	幾何学概論Ⅱ ※教育学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	離散数学Ⅰ ※情報科学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	離散数学Ⅱ ※情報科学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	オートマトンと言語理論 ※情報科学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	人工知能概論 ※情報科学部開設科目	2	2
自然探究領域	数理情報科学	データマイニング ※情報科学部開設科目	2	3
自然探究領域	物性科学	電磁気学Ⅰ	2	2
自然探究領域	物性科学	物理科学演習Ⅰ	2	2
自然探究領域	物性科学	物理学基礎実験	1	2
自然探究領域	物性科学	物理学基礎実験法	1	2
自然探究領域	物性科学	物理科学概論	2	2
自然探究領域	物性科学	電磁気学Ⅱ	2	2
自然探究領域	物性科学	物理科学演習Ⅱ	2	2
自然探究領域	物性科学	量子力学Ⅰ	2	2
自然探究領域	物性科学	物質科学実験A	1	2
自然探究領域	物性科学	物質科学実験法A	1	2
自然探究領域	物性科学	物質科学実験B	1	2
自然探究領域	物性科学	物質科学実験法B	1	2
自然探究領域	物性科学	統計力学Ⅰ	2	3
自然探究領域	物性科学	量子力学演習Ⅰ	2	2
自然探究領域	物性科学	量子力学Ⅱ	2	3
自然探究領域	物性科学	物質科学実験C	1	3
自然探究領域	物性科学	物質科学実験法C	1	3
自然探究領域	物性科学	物質科学実験D	1	3
自然探究領域	物性科学	物質科学実験法D	1	3
自然探究領域	物性科学	物理科学特論A	1	3
自然探究領域	物性科学	物理科学特論B	1	3
自然探究領域	物性科学	統計力学Ⅱ	2	3
自然探究領域	物性科学	物性物理学Ⅰ	2	3
自然探究領域	物性科学	量子力学演習Ⅱ	2	3
自然探究領域	物性科学	物理科学特論C	1	3
自然探究領域	物性科学	物理科学特論D	1	3
自然探究領域	物性科学	複雑液体・ソフトマター論	2	4
自然探究領域	物性科学	物性物理学Ⅱ	2	4
自然探究領域	物性科学	量子情報論	2	3
自然探究領域	自然環境科学	環境分析化学	2	2
自然探究領域	自然環境科学	環境地質学	2	2
自然探究領域	自然環境科学	自然環境航海実習	1	2
自然探究領域	自然環境科学	地学基礎実験	1	2
自然探究領域	自然環境科学	地学基礎実験法	1	2
自然探究領域	自然環境科学	大気科学	2	2
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験A	1	2
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験法A	1	2
自然探究領域	自然環境科学	生物学基礎実験	1	2
自然探究領域	自然環境科学	生物学基礎実験法	1	2
自然探究領域	自然環境科学	砂防学	2	3
自然探究領域	自然環境科学	第四紀環境学	2	3
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験B	1	3
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験法B	1	3
自然探究領域	自然環境科学	気候生態学	2	3
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験C	1	3

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
自然探究領域	自然環境科学	自然環境実験法C	1	3
自然探究領域	自然環境科学	自然環境演習	2	3
自然探究領域	自然環境科学	環境科学特論	2	3
自然探究領域	自然環境科学	環境鉱物学	2	2
自然探究領域	自然環境科学	環境物理化学	2	2
自然探究領域	自然環境科学	大気植生学	2	2
自然探究領域	自然環境科学	自然環境野外実習・同講義	2	2
自然探究領域	自然環境科学	環境リスク管理	2	2
社会探究領域	地域研究	日本文化史	2	2
社会探究領域	地域研究	東アジア地域史	2	2
社会探究領域	地域研究	地域文化研究特論A	2	2
社会探究領域	地域研究	地域文化研究特論B	2	2
社会探究領域	地域研究	地域文化研究特論C	2	2
社会探究領域	地域研究	ドイツ文化論	2	2
社会探究領域	地域研究	朝鮮文化論	2	2
社会探究領域	地域研究	近代日本文化研究	2	2
社会探究領域	地域研究	現代中国文化論	2	2
社会探究領域	地域研究	東アジア社会文化史	2	2
社会探究領域	地域研究	ヨーロッパ史研究	2	2
社会探究領域	地域研究	アメリカ社会研究	2	2
社会探究領域	地域研究	東アジア社会文化史演習	2	3
社会探究領域	地域研究	ヨーロッパ史研究演習	2	3
社会探究領域	地域研究	アメリカ社会研究演習	2	3
社会探究領域	地域研究	近代日本文化研究演習	2	3
社会探究領域	地域研究	フランス文明論	2	3
社会探究領域	地域研究	中国伝統文化論演習	2	3
社会探究領域	地域研究	日本文化史演習	2	3
社会探究領域	地域研究	東アジア地域史演習	2	3
社会探究領域	地域研究	地域を科学する	2	2
社会探究領域	地域研究	台湾文化論演習	2	3
社会探究領域	地域研究	英語圏社会研究	2	2
社会探究領域	地域研究	英語圏社会研究演習	2	3
社会探究領域	地域研究	ポストコロニアル論	2	2
社会探究領域	地域研究	イギリス社会研究	2	2
社会探究領域	地域研究	イギリス社会研究演習	2	2
社会探究領域	地域研究	人文社会科学研究	2	2
社会探究領域	越境文化	テキスト文化論	2	2
社会探究領域	越境文化	聖書学	2	2
社会探究領域	越境文化	欧米大陸間文化研究	2	2
社会探究領域	越境文化	英米文学研究	2	2
社会探究領域	越境文化	比較文化論演習	2	2
社会探究領域	越境文化	都市文化論	2	2
社会探究領域	越境文化	医療社会史	2	2
社会探究領域	越境文化	文化論研究	2	2
社会探究領域	越境文化	開発政策科学分析演習	2	2
社会探究領域	越境文化	英米文学演習	2	3
社会探究領域	越境文化	比較文学研究	2	3
社会探究領域	越境文化	医療社会史演習	2	3
社会探究領域	越境文化	政策情報論演習	2	3
社会探究領域	越境文化	聖書学演習	2	3
社会探究領域	越境文化	文化論研究演習Ⅰ	1	3
社会探究領域	越境文化	文化論研究演習Ⅱ	1	3
社会探究領域	越境文化	越境文化研究特論Ⅰ	1	2
社会探究領域	越境文化	越境文化研究特論Ⅱ	1	2
社会探究領域	越境文化	欧米大陸間文化研究演習	2	3

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
社会探究領域	現代社会システム	比較技術史	2	2
社会探究領域	現代社会システム	現代産業論	2	2
社会探究領域	現代社会システム	宗教政治社会論	2	2
社会探究領域	現代社会システム	社会環境特論A	2	2
社会探究領域	現代社会システム	福祉社会学	2	2
社会探究領域	現代社会システム	世界開発論	2	2
社会探究領域	現代社会システム	社会学方法論	2	2
社会探究領域	現代社会システム	地域社会学	2	2
社会探究領域	現代社会システム	動態社会学	2	2
社会探究領域	現代社会システム	現代法政策論	2	2
社会探究領域	現代社会システム	社会環境特論B	2	2
社会探究領域	現代社会システム	平和学	2	2
社会探究領域	現代社会システム	サイエンス・スタディーズ演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	福祉社会学演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	現代技術論演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	世界開発論演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	社会調査演習 I	2	3
社会探究領域	現代社会システム	現代産業論演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	社会学方法論演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	地域社会学演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	動態社会学演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	現代法政策論演習	2	3
社会探究領域	現代社会システム	社会調査演習 II	2	3
社会探究領域	現代社会システム	宗教政治社会論演習	2	2
社会探究領域	現代社会システム	社会調査データ分析の基礎	2	2
社会探究領域	現代社会システム	調査データで読む現代社会	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	社会生態人類学	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	ヨーロッパ環境地誌	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	環境と平和論	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	日本環境地誌	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	日本地誌研究演習	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	社会生態人類学演習	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	ヨーロッパ地誌研究演習	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	社会情報メディア論	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	社会情報メディア論演習	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	医療人類学	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	医療人類学演習	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	地域調査演習 I A	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	地域調査演習 I B	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	地域調査演習 II A	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	地域調査演習 II B	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	地域環境社会論	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	地域環境社会論演習	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	エコミュージアム論演習	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	親密性の人類学	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	親密性の人類学演習	2	3
社会探究領域	社会フィールド研究	社会フィールド研究特論A	2	2
社会探究領域	社会フィールド研究	社会フィールド研究特論B	2	2
	専門外国語科目	英語発音法演習	2	2
	専門外国語科目	英語上級聴取法演習	2	2
	専門外国語科目	英語会話演習	2	2
	専門外国語科目	ドイツ語中級総合演習 I	2	2
	専門外国語科目	ドイツ語中級聴取法演習 I	2	2
	専門外国語科目	ドイツ語中級会話演習I	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級総合演習IA	2	2

教育領域等	授業科目群等	授業科目名	開設 単位数	開設 年次
	専門外国語科目	フランス語中級総合演習I B	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級会話演習I	2	2
	専門外国語科目	中国語中級作文演習	2	2
	専門外国語科目	中国語中級会話演習	2	2
	専門外国語科目	時事ドイツ語演習	2	3
	専門外国語科目	ドイツ語中級総合演習II	2	2
	専門外国語科目	ドイツ語中級聴取法演習II	2	2
	専門外国語科目	ドイツ語中級会話演習II	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級総合演習II A	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級総合演習II B	2	2
	専門外国語科目	フランス語中級会話演習II	2	2
	専門外国語科目	中国語上級作文演習	2	2
	専門外国語科目	英語上級文章法演習	2	3
	専門外国語科目	中国語中級読解法演習	2	2
	専門外国語科目	生命科学英語演習	2	3
	専門外国語科目	スポーツ健康科学英語演習	2	3
	専門外国語科目	ドイツ語文章法演習	2	3
	専門外国語科目	物理科学英語演習	2	3
	専門外国語科目	情報科学英語演習	2	3
	学際科目	応用行動科学	2	3
	学際科目	政策情報論	2	2
	学際科目	サイエンス・スタディーズ	2	2
	学際科目	環境経済論	2	2
	学際科目	公害史	2	2
	学際科目	脳科学	2	3
	学際科目	開発経済分析論	2	2
	学際科目	学問とジェンダー	2	2
	学際科目	リスク研究	2	2
	学際科目	アクセシビリティ科学	2	2
	学際科目	「アジア」学	2	2
	学際科目	生命と環境の自然科学	1	1
	学際科目	自然科学実験	1	1
	学際科目	自然科学実験法	1	1
	特別科目	インターンシップ	2	2

学士課程教育における自己点検とその改善に関する年次報告書（総評）

総合科学部

1. 評価結果一覧

自己点検・評価単位	分析 項目 1-1-1	分析 項目 2-1-1	分析 項目 2-1-2	分析 項目 2-2-1	分析 項目 2-2-2	分析 項目 3-1-1	分析 項目 4-1-1	分析 項目 4-2-1	分析 項目 4-2-2	分析 項目 5-1-1	分析 項目 5-1-2	分析 項目 5-2-1
学部	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	—	⑤	—	—	⑤
総合科学 プログラム	—	—	—	—	—	—	—	⑤	—	⑤	⑤	—
国際共創 プログラム	—	—	—	—	—	—	—	⑤	—	⑤	⑤	—

自己点検・評価単位	分析 項目 6-1-1	分析 項目 6-2-1	分析 項目 6-3-1	分析 項目 6-3-2	分析 項目 6-3-3	分析 項目 6-4-1	分析 項目 6-4-2	分析 項目 6-4-3	分析 項目 6-5-1	分析 項目 6-6-1	分析 項目 6-6-2	分析 項目 6-6-3
学部	⑤	—	⑤	⑤	—	⑤	⑤	④	—	—	—	⑤
総合科学 プログラム	—	⑤	—	—	⑤	—	—	—	⑤	⑤	⑤	—
国際共創 プログラム	—	⑤	—	—	⑤	—	—	—	⑤	⑤	⑤	—

自己点検・評価単位	分析 項目 6-6-4	分析 項目 6-6-5	分析 項目 7-1-1	分析 項目 7-1-2	分析 項目 8-1-1	分析 項目 8-1-2
学部	④	—	⑤	—	⑤	⑤
総合科学 プログラム	—	⑤	—	⑤	—	—
国際共創 プログラム	—	⑤	—	⑤	—	—

(⑤十分に適合する ④適合する ③やや適合する ②余り適合しない ①適合しない)

学士課程教育における自己点検とその改善に関する年次報告書（総評）

総合科学部

1. 評価結果一覧

自己点検・評価単位	分析 項目 1-1-1	分析 項目 2-1-1	分析 項目 2-1-2	分析 項目 2-2-1	分析 項目 2-2-2	分析 項目 3-1-1	分析 項目 4-1-1	分析 項目 4-2-1	分析 項目 4-2-2	分析 項目 5-1-1	分析 項目 5-1-2	分析 項目 5-2-1
学部	⑤	④	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	—	⑤	—	—	⑤
総合科学 プログラム	—	—	—	—	—	—	—	⑤	—	⑤	⑤	—
国際共創 プログラム	—	—	—	—	—	—	—	⑤	—	⑤	⑤	—

自己点検・評価単位	分析 項目 6-1-1	分析 項目 6-2-1	分析 項目 6-3-1	分析 項目 6-3-2	分析 項目 6-3-3	分析 項目 6-4-1	分析 項目 6-4-2	分析 項目 6-4-3	分析 項目 6-5-1	分析 項目 6-6-1	分析 項目 6-6-2	分析 項目 6-6-3
学部	⑤	—	⑤	⑤	—	⑤	⑤	④	—	—	—	⑤
総合科学 プログラム	—	⑤	—	—	⑤	—	—	—	⑤	⑤	⑤	—
国際共創 プログラム	—	⑤	—	—	⑤	—	—	—	⑤	⑤	⑤	—

自己点検・評価単位	分析 項目 6-6-4	分析 項目 6-6-5	分析 項目 7-1-1	分析 項目 7-1-2	分析 項目 8-1-1	分析 項目 8-1-2
学部	④	—	⑤	—	⑤	⑤
総合科学 プログラム	—	⑤	—	⑤	—	—
国際共創 プログラム	—	⑤	—	⑤	—	—

(⑤十分に適合する ④適合する ③やや適合する ②余り適合しない ①適合しない)

学士課程教育における自己点検とその改善に関する年次報告書（総評）

総合科学部

1. 評価結果一覧

自己点検・評価単位	分析 項目 1-1-1	分析 項目 2-1-1	分析 項目 2-1-2	分析 項目 2-2-1	分析 項目 2-2-2	分析 項目 3-1-1	分析 項目 4-1-1	分析 項目 4-2-1	分析 項目 4-2-2	分析 項目 5-1-1	分析 項目 5-1-2	分析 項目 5-2-1
学部	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	—	⑤	—	—	⑤
総合科学 プログラム	—	—	—	—	—	—	—	⑤	—	⑤	⑤	—
国際共創 プログラム	—	—	—	—	—	—	—	⑤	—	⑤	⑤	—

自己点検・評価単位	分析 項目 6-1-1	分析 項目 6-2-1	分析 項目 6-3-1	分析 項目 6-3-2	分析 項目 6-3-3	分析 項目 6-4-1	分析 項目 6-4-2	分析 項目 6-4-3	分析 項目 6-5-1	分析 項目 6-6-1	分析 項目 6-6-2	分析 項目 6-6-3
学部	⑤	—	⑤	⑤	—	⑤	⑤	④	—	—	—	⑤
総合科学 プログラム	—	⑤	—	—	⑤	—	—	—	⑤	⑤	⑤	—
国際共創 プログラム	—	⑤	—	—	⑤	—	—	—	⑤	⑤	⑤	—

自己点検・評価単位	分析 項目 6-6-4	分析 項目 6-6-5	分析 項目 7-1-1	分析 項目 7-1-2	分析 項目 8-1-1	分析 項目 8-1-2
学部	④	—	⑤	—	⑤	⑤
総合科学 プログラム	—	⑤	—	⑤	—	—
国際共創 プログラム	—	⑤	—	⑤	—	—

(⑤十分に適合する ④適合する ③やや適合する ②余り適合しない ①適合しない)

第3節 学生支援（留学・生活・就職など）

1. 現状の説明

学生の留学などの海外派遣については、国際交流委員会が中心となって、学生交流、広報等の体制を整えてきた。過去3年間の派遣状況は、表2-3-1のとおりである。

また、更新を含めた新たな国際交流協定の提携状況は、表2-3-2のとおりである。

表2-3-1 海外留学派遣状況(令和4～6年度) 単位:(人)

年度	短期交換留学 プログラム	語学留学・研修 プログラム	私費 留学	計
令和4年度	13	10	0	23
令和5年度	9	22	0	31
令和6年度	13	50	4	67

表2-3-2 国際交流協定締結状況(令和4～6年度)

対象部局	国名	大学名など	締結年月日	備考
総合科学部 人間社会科学研究科	ベルギー	ブリュッセル自由大学 哲学社会学部	令和5年2月8日	部局間協定
総合科学部 統合生命科学研究科	マレーシア	マレーシアプトラ大学 林学・環境学部	令和7年2月5日	部局間協定 (更新)

学生生活支援について、本学部では、チューター制度を整備し、生活・学習全般について支援を行っている。年度当初に、学年別ガイダンスを実施し、学習・生活面について指導を行っている。さらに、各チューターには、前・後期の年2回、学生指導及び面談の結果を「学生指導記録」として提出することが義務付けられている。本学部では、令和5年度から、従来の「eポートフォリオ」に代わり、MSの「Forms」を使った総合科学部チューター面談システムを構築し、履修指導、課外活動等の状況を「学生指導記録」として電子化することで、関係教員間で緊密な情報の共有を図ることが可能となった。各チューターから提供された履修指導や学生指導に関する情報は学部教務委員会内に設置された履修指導小委員会が把握し、適切な履修指導に役立てている。また、成績、出席状況や面談結果などから、問題を抱える学生については、保健管理センター、アクセシビリティセンター等とも連携を図ってきめ細かな対応を行っている。

本学部では、新入生ガイダンスにおいて、大学生として生活する上で守るべきルールや交通安全など、道徳的な規範意識を醸成するために規範教育を長年実施している。

就職支援については、2、3年次生向けの学年別ガイダンスでは、就職情報会社や外部講師による就職・キャリアガイダンスを行っている。さらに、本学部独自の就職・キャリ

アガイダンスを年12回ほど開催し、就職情報関連企業による就職情報の提供、就職活動支援に関する講座、外部講師によるビジネスマナー講座、面接試験対策講座、就職内定者による就職活動体験報告会などを実施している（表2-3-3）。この就職・キャリアガイダンスは、学生が参加しやすいように、専門授業が少ない水曜日の7、8時限に開催している。

表2-3-3 就職・キャリアガイダンス実施状況(令和4～6年度)

年度	日付	内 容
令和4	4月7日	キャリアガイダンス
令和4	4月7日	キャリアガイダンス
令和4	4月20日	『インターンシップ基礎講座』
令和4	5月18日	『インターンシップ選考対策講座』
令和4	5月25日	『SPI理解・準備講座』
令和4	6月15日	『言語・非言語WEBテスト受検会』
令和4	10月5日	『就活後期スタート講座』
令和4	10月12日	『エントリーシート・履歴書対策講座』
令和4	10月19日	『自己分析講座』
令和4	10月26日	『筆記WEBテスト対策講座』
令和4	11月9日	第1回就職内定者による就職活動体験報告会
令和4	12月7日	第2回就職内定者による就職活動体験報告会
令和4	12月14日	『3年生直前スタートアップ講座』
令和4	1月18日	『グループディスカッション対策講座』
令和4	2月10日	『直前選考対策講座』
令和5	4月7日	キャリアガイダンス
令和5	4月7日	キャリアガイダンス
令和5	4月19日	自分の強みを発見！AIを使い履歴書を書いてみよう！自己分析+ES作成講座
令和5	5月10日	『大学生生活の過ごし方とインターンシップについて』
令和5	5月17日	必見！インターンシップ先の選び方と対策法！『エントリーシートブラッシュアップ講座』
令和5	6月14日	選考前の腕試し！公務員採用でも使われるSPIを受験しよう！『SPI理解・準備講座』①
令和5	8月7日	『夏休みにやるべきこと』
令和5	10月4日	『就活後期スタート講座』
令和5	10月11日	選考前の腕試し！公務員採用でも使われるSPIを受験しよう！『SPI理解・準備講座』②
令和5	10月18日	向いている仕事とは？一緒に見つけましょう！『低学年向けスタート講座：自己分析編』
令和5	11月8日	第1回就職内定者による就職活動体験報告会
令和5	12月6日	第2回就職内定者による就職活動体験報告会
令和5	12月13日	必見！進学・企業就職・公務員の進路に悩んでいる方に！『進級直前スタートアップ講座』
令和5	1月17日	『直前選考対策講座』
令和6	4月3日	キャリアガイダンス
令和6	4月3日	キャリアガイダンス
令和6	5月8日	『大学生生活の過ごし方とインターンシップについて』
令和6	5月15日	インターンシップ参加時の準備、注意点！『インターンシップ参加準備講座』
令和6	8月7日	『夏休みにやるべきこと』
令和6	10月9日	『就活後期スタート講座』
令和6	11月6日	第1回就職内定者による就職活動体験報告会
令和6	12月4日	第2回就職内定者による就職活動体験報告会
令和6	1月15日	必見！進学・企業就職・公務員の進路に悩んでいる方に！『進級直前スタートアップ講座』
令和6	1月22日	『直前選考対策講座』

以上の就職支援は、学部教務委員会の就職担当委員を中心に、学生のキャリア、就職に対する意識、関心を高めるとともに、企業説明会、エントリーシート・面接・筆記試験等の対策講座、内定者による就職活動体験報告会等を開催するなどサポートを行っている。また、学生の就職、進路状況の把握に努め、学生の進路指導や情報提供を行っている。

会社案内や求人等の情報提供も重要な就活支援活動である。事務棟1階にある学生ロビーを有効活用し、学生生活の身近なところに就職情報やキャリア関係情報を閲覧できるスペースを提供するとともに、求人情報や会社説明会の情報については、電子掲示板「My もみじ」を利用した迅速な情報提供に努めている。

表 2-3-4 に総合科学科の令和4～令和6年度卒業生の就職・進学率を示し、表 2-3-5～10 に各探究領域別の就職・進路状況を示した。卒業生数は、令和5年度は123名と学年定員を下回るが、令和4・6年度は学年定員と同数の130名となっている。そのうちの7割程度の学生が就職し、2割強の学生が進学していることがわかる。1割弱の学生が病気等の理由で卒業時点では進路を決め切れていない実態がある。

表 2-3-4 令和4～6年度卒業生 就職・進学率(総合科学科)

令和7年3月31日現在

卒業年度	卒業生数	就職者数	進学者数	その他	進路決定率(%)
令和4年度	130人	90人	28人	12人	90.8%
令和5年度	123人	81人	34人	8人	93.5%
令和6年度	130人	93人	28人	9人	93.1%
計	383人	264人	90人	29人	92.4%
(進路別割合)		(0.69)	(0.23)	(0.08)	

各年度のもみじ「進路決定入力データ」より算出

2. 点検・評価

(1) 効果が上がっている事項

新型コロナウイルス感染症の影響で海外留学派遣は激減していたが、国際交流委員会を中心に広報活動を行った結果、回復してきた。特に、令和6年度は前年度の2倍程度まで増加しており、完全に払しょくされた感である。

(2) 改善すべき事項

ほとんどの学生が卒業後直ちに就職あるいは進学をしており、卒業後の進路状況は良好であると言えるが、「その他」で示す進路を決め切れない学生が、前回調査時よりも若干増加傾向にあることは懸念事項として挙げられる。

3. 今後の方針

(1) 学生の海外派遣の促進

新たな国際交流協定を2件締結し、学生の留学先を新規に開拓したこともあり、令和6年度の学生の海外留学派遣数は67名とコロナ禍前を上回る増加を見せた。本学部の

教育目標の一つである国際性が確実に涵養されていると言える。今後は、総合科学科の学生の海外留学をさらに促進するため、「ひろだいそうか基金」を原資とした海外留学奨学金制度を構築する予定であり、既に検討に取り掛かっている。

(2) 卒業後の進路未決定者への対応

令和4年～6年の進路決定率は92.4%と良好であるが、7.6%の学生は卒業時に進路を決め切れておらず、この進路未決定者の割合は平成30年～令和3年の4年間(4.1%)より増えている。進路未決定者の割合が増えている理由については慎重に分析する必要があるが、病気等の理由により、卒業時まで進路を決められない学生が一定数いることを示唆しており、このようなケースを極力減らすことが必要である。そのためには、現行のチューター面談システムを利用した学生への個別のサポートが重要であり、適切なタイミングで保健管理センター等と連携することによって学生が病気になることを防ぐと共に、進路についても相談に乗り、然るべき相談窓口（グローバルキャリアデザインセンターなど）につなぐといった対応が求められる。履修指導だけでなく、学生の卒業後の進路や将来のキャリアを考慮したサポートも可能となるよう、チューターや指導教員も学生の就職活動についてある程度の知識が必要と考えられる。

表 2-3-5 人間探究領域卒業生の進路状況

単位:(人)

年度	進学		教員	就職 (教員以外)	その他	計
	自研究科	他大学等				
令和4年度	10	5	1	40	3	59
令和5年度	7	2	0	28	2	39
令和6年度	7	3	1	24	1	36

各年度のもみじ「進路決定入力データ」より算出

表2-3-6 人間探究領域卒業生の就職・進路状況

令和4年度

進路区分	進路先名	業種小分類名	雇用形態	人数
一般企業	FFWPU	その他のサービス業（宗教）	正職員	1
一般企業	I T X コミュニケーションズ株式会社	小売業（電気・機械器具）	正職員	1
一般企業	Lifefix合同会社	その他のサービス業（他に分類されないもの）	正職員	1
一般企業	アクサス株式会社	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	イオンリテール株式会社	小売業（各種商品（百貨店・スーパー））	正職員	1
一般企業	キヤノン株式会社	製造業（情報通信機械器具）	正職員	1
一般企業	クロス・ヘッド株式会社	情報通信業（通信）	正職員	1
一般企業	タカラスタンダード株式会社	製造業（窯業・土石製品）	正職員	1
一般企業	パーソルキャリア株式会社	その他のサービス業（職業紹介・労働者派遣業）	正職員	1
一般企業	パナソニック株式会社	製造業（電気機械器具）	正職員	1
一般企業	パリエンスホールディングス株式会社	卸売業（各種商品（総合・貿易商社））	正職員	1
一般企業	ひろぎんITソリューションズ	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	ベース株式会社	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	株式会社 P H P 研究所	情報通信業（出版）	正職員	1
一般企業	株式会社 W i z	情報通信業（インターネット附随サービス）	正職員	1
一般企業	株式会社 Z会	学習支援業（社会・職業教育，学習塾など）	正職員	1
一般企業	株式会社 エフアンドエム	その他のサービス業（職業紹介・労働者派遣業）	正職員	1
一般企業	株式会社 シロ	製造業（化学工業，医薬品を含む）	正職員	1
一般企業	株式会社 タイレクトマーケティンググループ	専門・技術サービス業（会計事務所・コンサルタント）	正職員	1
一般企業	株式会社 デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム	専門・技術サービス業（広告）	正職員	1
一般企業	株式会社 トップファンフォトマスク	製造業（電子部品・デバイス・電子回路）	正職員	1
一般企業	株式会社 トライグループ	学習支援業（社会・職業教育，学習塾など）	正職員	1
一般企業	株式会社 ワールドインテック	その他のサービス業（職業紹介・労働者派遣業）	正職員	1
一般企業	株式会社 広島東洋カーブ	娯楽業	正職員	1
一般企業	株式会社 秀英予備校	学習支援業（社会・職業教育，学習塾など）	正職員	1
一般企業	株式会社 日本エム・ディ・エム	卸売業（電気・機械器具）	正職員	1
一般企業	株式会社 麻生	医療業	正職員	1
一般企業	株式会社 友柳飲料	製造業（飲料・たばこ・飼料）	正職員	1
一般企業	株式会社 ユナイテッド グロウ	その他のサービス業（職業紹介・労働者派遣業）	正職員	1
一般企業	広島県農業協同組合中央会	複合サービス事業（協同組合（生協除く））	正職員	1
一般企業	山陽放送株式会社	情報通信業（放送）	正職員	1
教員	宮崎県教育委員会	学校教育（学校，幼稚園など）	正職員	1
公務員(国家)	国税庁広島国税局	公務（国家公務）	正職員	1
公務員(地方)	広島県	公務（地方公務）	正職員	3
公務員(地方)	埼玉県	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	大分県	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	島根県	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	東広島市	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	福岡県	公務（地方公務）	正職員	1
修士課程	国立大学法人 京都大学	学校教育（学校，幼稚園など）		1
修士課程	国立大学法人 東京大学	学校教育（学校，幼稚園など）		1
専門職学位課程	国立大学法人 広島大学	学校教育（学校，幼稚園など）		2
博士課程前期	国立大学法人 大阪大学	学校教育（学校，幼稚園など）		1
博士課程前期	国立大学法人 東京大学	学校教育（学校，幼稚園など）		1
博士課程前期	国立大学法人 広島大学	学校教育（学校，幼稚園など）		8
博士課程前期	上智大学	学校教育（学校，幼稚園など）		1
その他				3

令和5年度

進路区分	進路先名	業種小分類名	雇用形態	人数
一般企業	Mother's Industry 株式会社	小売業（織物・衣服・身の回り品）	正職員	1
一般企業	SoIa 株式会社	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	TOTO株式会社	製造業（窯業・土石製品）	正職員	1
一般企業	アクセンチュア株式会社	専門・技術サービス業（会計事務所・コンサルタント）	正職員	1
一般企業	チームラボ株式会社	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	トヨタ自動車株式会社	製造業（自動車、輸送機械器具）	正職員	1
一般企業	トランスコスモス株式会社	その他のサービス業（職業紹介・労働者派遣業）	正職員	1
一般企業	パーソルキャリア株式会社	その他のサービス業（職業紹介・労働者派遣業）	正職員	1
一般企業	マツタ株式会社	製造業（自動車、輸送機械器具）	正職員	1
一般企業	株式会社 Dirbato	専門・技術サービス業（会計事務所・コンサルタント）	正職員	1
一般企業	株式会社 JALインフォテック	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	株式会社 アシックス	製造業（ゴム製品）	正職員	1
一般企業	株式会社 アンデルセンサービス	専門・技術サービス業（会計事務所・コンサルタント）	正職員	1
一般企業	株式会社 シーエーシー	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	株式会社 スチームシップ	情報通信業（インターネット附随サービス）	正職員	1
一般企業	株式会社 トヨタレンタリース広島	物品賃貸業	正職員	1
一般企業	株式会社 科学情報システムズ	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	株式会社 神戸デジタル・ラボ	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	株式会社 大林組	建設業（総合工事業（総合建設・土木工事））	正職員	1
一般企業	株式会社パンドラ/PANDORAinc.	その他のサービス業（その他の事業サービス業）	正職員	1
一般企業	大和総研グループ	専門・技術サービス業（会計事務所・コンサルタント）	正職員	1
一般企業	東京海上日動火災保険株式会社	保険業（保険媒介代理業、保険サービス業を含む）	正職員	1
一般企業	独立行政法人 地域医療機能推進機構 諫早総合病院	医療業	正職員	1
一般企業	日鉄ソリューションズ株式会社	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	美津濃株式会社	卸売業（その他）	正職員	1
公務員(地方)	宇和島市	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	広島県	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	高松市	公務（地方公務）	正職員	1
修士課程	学校法人 真宗大谷学園 大谷大学	学校教育（学校、幼稚園など）		1
専門職学位課程	国立大学法人広島大学	学校教育（学校、幼稚園など）		4
博士課程前期	国立大学法人 名古屋大学	学校教育（学校、幼稚園など）		1
博士課程前期	国立大学法人広島大学	学校教育（学校、幼稚園など）		3
その他				2

令和6年度

進路区分	進路先名	業種小分類名	正職員	人数
一般企業	armabianca	娯楽業	正職員	1
一般企業	C & C ビジネスサービス株式会社	その他のサービス業 (その他の事業サービス業)	正職員	1
一般企業	Evand株式会社	その他のサービス業 (職業紹介・労働者派遣業)	正職員	1
一般企業	Sky株式会社	情報通信業 (情報サービス)	正職員	1
一般企業	イオンモール株式会社	不動産業 (不動産賃貸・管理業)	正職員	1
一般企業	ヌウォトンテクノロジージャパン株式会社	製造業 (電子部品・デバイス・電子回路)	正職員	1
一般企業	マツダ株式会社	製造業 (自動車, 輸送機械器具)	正職員	1
一般企業	株式会社 DYM	専門・技術サービス業 (広告)	正職員	1
一般企業	株式会社 NTTドコモ	情報通信業 (通信)	正職員	1
一般企業	株式会社 インテージ	情報通信業 (情報サービス)	正職員	1
一般企業	株式会社 フュディアルクリエーション	不動産業 (不動産取引)	正職員	1
一般企業	株式会社 三井住友銀行	金融業 (銀行)	正職員	1
一般企業	株式会社長谷工コーポレーション	建設業 (総合工事業 (総合建設・土木工事))	正職員	1
一般企業	三井住友海上火災保険株式会社	保険業 (保険媒介代理業, 保険サービス業を含む)	正職員	1
一般企業	信友株式会社	卸売業 (繊維・衣服等)	正職員	1
一般企業	人材研究所	その他のサービス業 (その他の事業サービス業)	正職員	1
一般企業	西日本高速道路株式会社	建設業 (総合工事業 (総合建設・土木工事))	正職員	1
一般企業	設計事務所 (島根)	専門・技術サービス業 (建設・機械設計)	正職員	1
一般企業	中国電力株式会社	電気業	正職員	1
教員	北海道教育委員会	学校教育 (学校, 幼稚園など)	正職員	1
公務員(国家)	厚生労働省福岡検疫所	公務 (国家公務)	正職員	1
公務員(国家)	財務省中国財務局	公務 (国家公務)	正職員	1
公務員(国家)	農林水産省中国四国農政局	公務 (国家公務)	正職員	1
公務員(地方)	岡山県	公務 (地方公務)	正職員	1
公務員(地方)	熊本県	公務 (地方公務)	正職員	1
修士課程	国立大学法人 九州大学	学校教育 (学校, 幼稚園など)		1
専門職学位課程	国立大学法人広島大学	学校教育 (学校, 幼稚園など)		1
博士課程前期	国立大学法人 大阪大学	学校教育 (学校, 幼稚園など)		1
博士課程前期	国立大学法人 名古屋大学	学校教育 (学校, 幼稚園など)		1
博士課程前期	国立大学法人広島大学	学校教育 (学校, 幼稚園など)		6
その他				1

36

表 2-3-7 自然探究領域卒業生の進路状況

単位:(人)

年度	進学		教員	就職 (教員以外)	その他	計
	自研究科	他大学等				
令和4年度	7	1	0	14	0	22
令和5年度	19	0	0	19	3	41
令和6年度	13	2	0	18	4	37

各年度のもみじ「進路決定入力データ」より算出

表2-3-8 自然探究領域卒業生の就職・進路状況

令和4年度

進路区分	進路先名	業種小分類名	雇用形態	人数
一般企業	N E Cソリューションイノベータ株式会社	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	テックインフォメーションシステムズ株式会社	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	トヨタ自動車株式会社	製造業（自動車，輸送機械器具）	正職員	1
一般企業	マイクロンメモリジャパン株式会社	製造業（電子部品・デバイス・電子回路）	正職員	1
一般企業	株式会社 エル・ティール・エス	専門・技術サービス業（会計事務所・コンサルタント）	正職員	1
一般企業	株式会社 フリリングアップ史	その他のサービス業（職業紹介・労働者派遣業）	正職員	1
一般企業	株式会社 フレスト	小売業（各種商品（百貨店・スーパー））	正職員	1
一般企業	株式会社 日立製作所	製造業（電気機械器具）	正職員	1
一般企業	西部ガス都市開発株式会社	不動産業（不動産賃貸・管理業）	正職員	1
一般企業	東京海上日動火災保険株式会社	保険業（保険媒介代理業，保険サービス業を含む）	正職員	1
一般企業	本田技研工業株式会社	製造業（自動車，輸送機械器具）	正職員	1
公務員(地方)	広島県	公務（地方公務）	正職員	2
公務員(地方)	山口県	公務（地方公務）	正職員	1
修士課程	国立大学法人 京都大学	学校教育（学校，幼稚園など）		1
博士課程前期	国立大学法人広島大学	学校教育（学校，幼稚園など）		7
その他				0

22

令和5年度

進路区分	進路先名	業種小分類名	雇用形態	人数
一般企業	Daigasエナジー	ガス業	正職員	1
一般企業	アビームコンサルティング株式会社	専門・技術サービス業（会計事務所・コンサルタント）	正職員	1
一般企業	コムウェア株式会社	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	レバレジーズ株式会社	情報通信業（インターネット附随サービス）	正職員	1
一般企業	株式会社 キーエンス	製造業（電気機械器具）	正職員	1
一般企業	株式会社 ベネッセホールディングス	学習支援業（社会・職業教育，学習塾など）	正職員	1
一般企業	株式会社 鳥取銀行	金融業（銀行）	正職員	1
一般企業	株式会社ネクスト・テクノロジー	専門・技術サービス業（検査・計量）	正職員	1
一般企業	株式会社ベイ・フォワード	学習支援業（社会・職業教育，学習塾など）	正職員	1
一般企業	五洋建設株式会社	建設業（総合工事業（総合建設・土木工事））	正職員	1
一般企業	西日本高速道路株式会社	建設業（総合工事業（総合建設・土木工事））	正職員	2
一般企業	東京海上日動火災保険株式会社	保険業（保険媒介代理業，保険サービス業を含む）	正職員	1
一般企業	日揮グローバル株式会社	製造業（化学工業，医薬品を含む）	正職員	1
一般企業	日鉄環境エネルギーソリューション	ガス業	正職員	1
公務員(国家)	国税庁	公務（国家公務）	正職員	1
公務員(国家)	国税庁広島国税局	公務（国家公務）	正職員	1
公務員(地方)	東京都	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	兵庫県	公務（地方公務）	正職員	1
博士課程後期	国立大学法人広島大学	学校教育（学校，幼稚園など）		1
博士課程前期	国立大学法人広島大学	学校教育（学校，幼稚園など）		18
その他				3

41

令和6年度

進路区分	進路先名	業種小分類名	雇用形態	人数
一般企業	ドコモCS	情報通信業（通信）	正職員	1
一般企業	マツタ株式会社	製造業（自動車，輸送機械器具）	正職員	2
一般企業	株式会社 Dirbato	専門・技術サービス業（会計事務所・コンサルタント）	正職員	1
一般企業	株式会社 N T T ドコモ	情報通信業（通信）	正職員	1
一般企業	株式会社 テクノプロ テクノプロ・デザイン社	その他のサービス業（職業紹介・労働者派遣業）	正職員	1
一般企業	株式会社 ファーストリテイリング	小売業（織物・衣服・身の回り品）	正職員	1
一般企業	株式会社 プロシップ	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	株式会社 モンペル	小売業（その他）	正職員	1
一般企業	株式会社 リポルプ・シス	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	株式会社 建設技術研究所	専門・技術サービス業（建設・機械設計）	正職員	1
一般企業	株式会社 出雲村田製作所	製造業（電子部品・デバイス・電子回路）	正職員	1
一般企業	株式会社 竹中工務店	建設業（総合工事業（総合建設・土木工事））	正職員	1
一般企業	株式会社 日立産業制御ソリューションズ	製造業（電子部品・デバイス・電子回路）	正職員	1
一般企業	三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	独立行政法人 国立病院機構 東海北陸グループ	医療業	正職員	1
公務員(地方)	呉市	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	三原市	公務（地方公務）	正職員	1
修士課程	学校法人北海道大学	学校教育（学校，幼稚園など）		1
博士課程後期	国立大学法人広島大学	学校教育（学校，幼稚園など）		1
博士課程前期	学校法人立命館 立命館大学大学院	学校教育（学校，幼稚園など）		1
博士課程前期	国立大学法人広島大学	学校教育（学校，幼稚園など）		12
その他				4

37

表 2-3-9 社会探究領域卒業生の進路状況

単位:(人)

年度	進学		教員	就職 (教員以外)	その他	計
	自研究科	他大学等				
令和4年度	5	0	1	34	9	49
令和5年度	5	1	1	33	3	43
令和6年度	3	0	0	50	4	57

各年度のもみじ「進路決定入力データ」より算出

表2-3-10 社会探究領域卒業生の就職・進路状況

令和4年度

進路区分	進路先名	業種小分類名	雇用形態	人数
一般企業	MANGO株式会社	専門・技術サービス業（広告）	正職員	1
一般企業	SOMP Oケア株式会社	社会保険・社会福祉・介護事業	正職員	1
一般企業	TOTO株式会社	製造業（窯業・土石製品）	正職員	1
一般企業	アシスト・ジャパン株式会社	その他のサービス業（職業紹介・労働者派遣業）	正職員	1
一般企業	ポケットカード株式会社	金融業（金貨業、クレジットカード業等非預金信用機関）	正職員	1
一般企業	株式会社 one	専門・技術サービス業（広告）	正職員	1
一般企業	株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS	専門・技術サービス業（会計事務所・コンサルタント）	正職員	1
一般企業	株式会社 ジェイテクト	製造業（自動車、輸送機械器具）	正職員	1
一般企業	株式会社 ジンズ	小売業（その他）	正職員	1
一般企業	株式会社 ワールドインテック	その他のサービス業（職業紹介・労働者派遣業）	正職員	1
一般企業	株式会社 広島銀行	金融業（銀行）	正職員	2
一般企業	株式会社 合人社計画研究所	不動産業（不動産賃貸・管理業）	正職員	1
一般企業	株式会社 赤ちゃん本舗	小売業（繊維・衣服・身の回り品）	正職員	1
一般企業	株式会社 中日新聞社	情報通信業（新聞）	正職員	1
一般企業	株式会社 WAO	専門・技術サービス業（広告）	正職員	1
一般企業	株式会社 ニック	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	広島トヨペット株式会社	小売業（電気・機械器具）	正職員	1
一般企業	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	学術研究（学術・開発研究機関）	正職員	1
一般企業	三井不動産ビルマネジメント株式会社	その他のサービス業（その他の事業サービス業）	正職員	1
一般企業	山崎製パン株式会社	製造業（食料品）	正職員	1
一般企業	積水ハウス不動産中国四国株式会社	不動産業（不動産賃貸・管理業）	正職員	1
一般企業	東芝テック株式会社	製造業（電気機械器具）	正職員	1
教員	岡山学芸館高校	学校教育（学校、幼稚園など）	正職員	1
公務員(国家)	厚生労働省福岡労働局	公務（国家公務）	正職員	1
公務員(国家)	広島地方裁判所	公務（国家公務）	正職員	1
公務員(地方)	隠岐の島町	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	警視庁	公務（警察（地方）	正職員	1
公務員(地方)	広島県	公務（地方公務）	正職員	2
公務員(地方)	山陽小野田市	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	鹿児島県	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	足立区	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	浜松市	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	福岡県	公務（地方公務）	正職員	1
専門職学位課程	国立大学法人広島大学	学校教育（学校、幼稚園など）		3
博士課程前期	国立大学法人広島大学	学校教育（学校、幼稚園など）		2
その他				9

49

令和5年度

進路区分	進路先名	業種小分類名	雇用形態	人数
一般企業	ADK	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	J F Eホールディングス株式会社	製造業（鉄鋼業）	正職員	1
一般企業	J R西日本S C開発株式会社	不動産業（不動産賃貸・管理業）	正職員	1
一般企業	OTOSYS	情報通信業（インターネット附随サービス）	正職員	1
一般企業	R I Z A Pグループ株式会社	娯楽業	正職員	1
一般企業	TOPPAN株式会社	印刷業（印刷（出版・新聞業を除く））	正職員	1
一般企業	アビリティセンター株式会社	その他のサービス業（職業紹介・労働者派遣業）	正職員	1
一般企業	いすゞインテック株式会社	情報通信業（出版）	正職員	1
一般企業	エン・ジャパン株式会社	その他のサービス業（職業紹介・労働者派遣業）	正職員	1
一般企業	リ・カレント株式会社	専門・技術サービス業（会計事務所・コンサルタント）	正職員	1
一般企業	伊藤忠建材株式会社	卸売業（建築材料、化学・鉱物・金属材料等）	正職員	1
一般企業	一般財団法人 材料科学技術振興財団	学術研究（学術・開発研究機関）	正職員	1
一般企業	株式会社 デジタル・アドバイジング・コンソーシアム	専門・技術サービス業（広告）	正職員	1
一般企業	株式会社 トーコン	専門・技術サービス業（広告）	正職員	1
一般企業	株式会社 ドコモCS四国	小売業（電気・機械器具）	正職員	1
一般企業	株式会社 ファーストリテイリング	小売業（繊維物・衣服・身の回り品）	正職員	1
一般企業	株式会社 マーキュリー	その他のサービス業（職業紹介・労働者派遣業）	正職員	1
一般企業	株式会社 エイトビット	情報通信業（映像・音声制作）	正職員	1
一般企業	株式会社 クイック	その他のサービス業（その他の事業サービス業）	正職員	1
一般企業	株式会社 ハルコ	不動産業（不動産賃貸・管理業）	正職員	1
一般企業	国分グループ本社株式会社	卸売業（飲食品）	正職員	1
一般企業	生活協同組合コープこうべ	小売業（各種商品（百貨店・スーパー））	正職員	1
一般企業	大広九州	その他のサービス業（その他の事業サービス業）	正職員	1
一般企業	湯快リゾート株式会社	宿泊業	正職員	1
一般企業	浜本工芸株式会社	製造業（家具・装飾品）	正職員	1
教員	学校法人瀬戸内学園 広島県瀬戸内高等学校	学校教育（学校、幼稚園など）	正職員	1
公務員(国家)	航空自衛隊幹部候補生学校	公務（自衛隊）	正職員	1
公務員(国家)	国税庁広島国税局	公務（国家公務）	正職員	1
公務員(国家)	国土交通省中国運輸局	公務（国家公務）	正職員	1
公務員(国家)	四国厚生支局	社会保険・社会福祉・介護事業	正職員	1
公務員(地方)	岩国市	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	広島県	公務（地方公務）	正職員	2
公務員(地方)	鳥取市	公務（地方公務）	正職員	1
専門職学位課程	国立大学法人広島大学	学校教育（学校、幼稚園など）		1
博士課程前期	国立大学法人 一橋大学	学校教育（学校、幼稚園など）		1
博士課程前期	国立大学法人広島大学	学校教育（学校、幼稚園など）		4
その他				3

43

令和6年度

進路区分	進路先名	業種小分類名	雇用形態	人数
一般企業	ADESSO	小売業（繊維・衣服・身の回り品）	正職員	1
一般企業	CDS株式会社	専門・技術サービス業（デザイン・イベント企画・その他）	正職員	1
一般企業	OEC株式会社	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	アーキテックス株式会社	建設業（総合工事業（総合建設・土木工事））	正職員	1
一般企業	ジェイロジスティクス株式会社	運輸業（道路貨物運送）	正職員	1
一般企業	シャープファイナンス株式会社	金融業（金貸業、クレジットカード業等非預金信用機関）	正職員	1
一般企業	スズキ株式会社	製造業（自動車、輸送機械器具）	正職員	1
一般企業	ナカシマプロペラ株式会社	製造業（自動車、輸送機械器具）	正職員	1
一般企業	プリマハム株式会社	製造業（食料品）	正職員	1
一般企業	マツダ株式会社	製造業（自動車、輸送機械器具）	正職員	1
一般企業	レオン自動車株式会社	製造業（生産用機械器具）	正職員	1
一般企業	株式会社 Works Human Intelligence	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	株式会社 アインホールディングス	小売業（その他）	正職員	1
一般企業	株式会社 インテリジェントテクノロジー	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	株式会社 エス・ティーン・ワールド	生活関連サービス業（旅行）	正職員	1
一般企業	株式会社 シティ・コム	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	株式会社 ジンジブ	その他のサービス業（職業紹介・労働者派遣業）	正職員	1
一般企業	株式会社 フジ	小売業（各種商品（百貨店・スーパー））	正職員	1
一般企業	株式会社 マイナビ	情報通信業（出版）	正職員	1
一般企業	株式会社 みずほ銀行	金融業（銀行）	正職員	1
一般企業	株式会社 広島銀行	金融業（銀行）	正職員	1
一般企業	株式会社 高知システムズ	情報通信業（情報サービス）	正職員	1
一般企業	株式会社 三菱UFJフィナンシャル・グループ	金融業（銀行）	正職員	1
一般企業	株式会社 三菱UFJ銀行	金融業（銀行）	正職員	1
一般企業	株式会社 資生堂	製造業（化学工業、医薬品を含む）	正職員	1
一般企業	株式会社 大創産業	小売業（その他）	正職員	1
一般企業	株式会社 中国放送	情報通信業（放送）	正職員	1
一般企業	株式会社 日本政策金融公庫	金融業（協同組織金融）	正職員	1
一般企業	株式会社C.	その他のサービス業（その他の事業サービス業）	正職員	1
一般企業	株式会社 JTB	生活関連サービス業（旅行）	正職員	1
一般企業	株式会社 エス・エム・エス	その他のサービス業（職業紹介・労働者派遣業）	正職員	1
一般企業	株式会社デンヒチ	建設業（総合工事業（総合建設・土木工事））	正職員	1
一般企業	株式会社バンクチュアル	その他のサービス業（その他の事業サービス業）	正職員	1
一般企業	株式会社ワコール	製造業（繊維工業）	正職員	1
一般企業	江崎グリコ株式会社	製造業（食料品）	正職員	1
一般企業	三井住友ファイナンス&リース株式会社	物品賃貸業	正職員	1
一般企業	三菱重工業株式会社	製造業（はん用機械器具(ボイラ・一般産業用機械器具)）	正職員	1
一般企業	中国電力株式会社	電気業	正職員	2
一般企業	東京海上日動火災保険株式会社	保険業（保険媒介代理業、保険サービス業を含む）	正職員	1
一般企業	日本放送協会	情報通信業（放送）	正職員	1
一般企業	日本郵政株式会社	複合サービス事業（郵便局）	正職員	1
一般企業	福井テレビジョン放送株式会社	情報通信業（放送）	正職員	1
一般企業	北海道教育大学（勤務キャンパス未定）	学校教育（学校、幼稚園など）	正職員	1
公務員(地方)	宮崎県	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	広島県	公務（地方公務）	正職員	3
公務員(地方)	三次市	公務（地方公務）	正職員	1
公務員(地方)	福岡県	公務（地方公務）	正職員	1
専門職学位課程	国立大学法人広島大学	学校教育（学校、幼稚園など）		1
博士課程前期	国立大学法人広島大学	学校教育（学校、幼稚園など）		2
その他				4